



Lions Clubs International
FOUNDATION

未来を創る

Building for the Future

ライオンズクラブ国際財団 年次報告書
2019-2020年度

未来を創る

目次

理事長からのメッセージ	2
LCIFのグローバル重点分野	4
LCIFの投資とインパクト 2019-2020年度	16
私たちのパートナー	20
新しいイニシアチブ	22
新型コロナウイルス感染症への対応	24
キャンペーン100:LCIF奉仕に力を	30
2019-2020年度 日本のLCIF活動概要	35
寄付者を称えて	45
LCIF理事会	50
財務報告	52

私たちの使命

ライオンズクラブ国際財団の使命は、
人道奉仕事業をおこない、
地域と世界に希望をもたらすライオンズと
そのパートナーの取り組みを
交付金を通じて支援します。

Our Mission

The mission of Lions Clubs International Foundation is to
support the efforts of Lions clubs and
partners in **serving** communities locally and globally,
giving hope and **impacting lives** through
humanitarian service projects and grants.

理事長からのメッセージ



ライオンズクラブ国際財団 (LCIF) の理事長に就任した時、
LCIFによって実現した世界各地での奉仕活動を振り返ってメッセージを書いている
一年後の自分を思い浮かべました。

**今そのメッセージを書き終えて、
こんなにも満たされた気持ちになろうとは、
その時は思いもしませんでした。**

2019-2020年度はこれまでに経験したことのない一年となりましたが、このような時にLCIFが世界中のライオンズ会員とパートナーの人道支援への思いと創造力と粘り強さを支援し続けることができ、本当に感無量です。新型コロナウイルス感染症の世界的蔓延が始まる前に、私は世界各地のライオンズを訪ね、皆さんがコミュニティーで行っている奉仕活動を視察する機会に恵まれました。ザンビアの視覚障害を持つ子どもたちのためのンドラ・ライオンズ・スクールでは、新しい校舎と寄宿舎の完成を祝う子どもたちの素晴らしい歌声とダンスにとっても感動しました。あの光景は一生忘れないでしょう。大規模森林火災でオーストラリアのライオンズが見せた勇気と力強さにも心を揺さぶられました。被災者として苦しんでいる自らを省みることなく、ライオンズの仲間は奉仕活動に熱心に取り組んでいました。LCIFの支援を得て行われたこれらの活動や世界各地で展開されてきたその他多くの奉仕活動にはいつも深い感動を覚えます。

また、この間、日本、ポーランド、メキシコ、イタリア、タイ、そしてグリーンランドをはじめとする世界各地のファンレイジングのイベントに参加することができました。労力奉仕活動と寄付することが奉仕の両輪であることを理解する多くのライオンズが各地でLCIFを熱心に支援してくださいました。

そして2019-2020年度の後半になると、新型コロナウイルス感染症が未曾有の恐怖と困難と変化をもたらしました。先例のない世界へと一変し、コミュニティーに力強い支援と安心を与えてきたライオンズもこれまで通りの奉仕活動を続けることが困難になったのです。しかし、ニーズがあればライオンズは駆けつけます。そしてLCIFも支援の手を差し伸べます。

LCIFは新型コロナウイルス感染症対策に510万ドル以上の資金を投じ、ライオンズは前例のない困難を乗り越えようと果敢に挑んでいます。カナダでは、病院でコロナウイルスと懸命に闘っている医療従事者に食事を届けました。カナダから1万1千キロ離れたバングラディシュでも、仕事を失って食事もままならない多くの家族にライオンズが食料を届けました。インドネシアのライオンズは公共施設での

この一年、私はライオンズの革新的で粘り強く、
創造力豊かな活動に本当に勇気づけられました。
これほどライオンズの一員であることに誇りを感じ、
LCIFの有難さを感じたことはありません。



手洗いを促進し、フランスのライオンズは病院に入院している患者と家族が言葉を交わす機会を実現させました。様々なコミュニティでライオンズが活躍しています。

ソーシャルディスタンスに気をつけながらも将来を見据え、ライオンズ会員とレオ会員は、テクノロジーを駆使してLCIFへの支援と安全な奉仕活動を継続しています。米国ニュージャージー州のレオは、ファンドレイジング活動としてオンラインのコンサートを開催しました。ライオンズのリーダーたちは、LCIFのスタッフと一緒にメンバー向け無料ウェビナー研修会を開催し、これからの奉仕と将来の様々な可能性について話し合いました。

この一年、私はライオンズの革新的で粘り強く、創造力豊かな活動に本当に勇気づけられました。これほどライオンズの一員であることに誇りを感じ、LCIFの有難さを感じたことはありません。

今日のニューノーマルの中で、ライオンズ会員の皆さんとパートナー団体の皆さんがLCIFの重点分野で成果を上げていることに心からの拍手を送りたいと思います。一時的

断した事業を再開させたり、事業をやり遂げるために新しいやり方を模索したりしなければならないこともあるでしょう。LCIFは、どんな時にも助けを必要としている人々に手を差し伸べるライオンズを支援します。LCIFと共に、LCIFがあるからこそ一緒に、私たちは支援し続けるのです。

2019-2020年度も多大なご支援をくださったライオンズの皆様、そしてLCIFのパートナー及び友人の皆様に心よりお礼申し上げます。皆様のご支援のおかげで、LCIFは人々の健康と福祉を向上し、強いコミュニティを作り、社会的に弱い立場の人々を守る奉仕活動に力を与えることができるのです。そして、LCIFの理事長として活動する機会と名誉を与えてくださったすべての皆様に、心より感謝いたします。

友情をこめて

Gudrun Yngvadottir

グドラン・イングバドター

ライオンズクラブ国際財団／2019-2020年度理事長

未来を創る

LCIFの グローバル重点分野



災害援助

過去50年の間、世界の自然災害は390%増加し、その結果、何の罪もない多くの人々が家、仕事、そして命を奪われてきました¹。多くの人々にとって、自分が自然災害で被災することや将来に起こる惨状に備えなければならないことなど考えられないでしょう。しかし、ライオンズによる世界各地における災害準備や災害援助に1億4千万ドルを超える資金を投じたLCIFは、現実をしっかりと見据えています。私たちの支援はこれからも続きます。



視力保護

世界で20億人以上の人々が視覚に障がいを抱えています²。将来を見据え、LCIFは視力ファースト交付金として、ライオンズが世界に明るい未来の構築に貢献するライオンズの活動に3億6千5百万ドルを投じて歴史的な実績を遺してきました。

これまでに、

- 4億8千8百万人にインパクトを与えてきました。
- 930万人に白内障手術を行いました。
- 230万人の眼科医療従事者及びコミュニティ・ヘルス・ワーカーを訓練しました。
- 4億9千3百万回分の河川盲目症治療薬を提供しました。

私たちの支援はこれからも続きます。



人道支援

病気や障がいによる制約や、年齢、ジェンダー、経済状態や家庭環境に困難があってもこれを乗り越えている人々はもちろんいますが、そうではない場合も少なくありません。1968年以来、LCIFは、ライオンズが世界各地で取り組む社会で最も弱い立場にある人々と、自分たちのコミュニティへの人道奉仕活動に交付金を提供してきました。私たちの支援はこれからも続きます。



糖尿病

驚くべきことに、世界の成人の11人に1人が糖尿病を患っていますが³、2型糖尿病を患う人々の半数が、自分が糖尿病に罹患していることを知りません⁴。個人と家族の健康と福祉、コミュニティの発展、ひいては経済的繁栄を守るために、LCIFは何十年にも渡り、糖尿病に対する認識、予防、管理のためのライオンズの活動促進を支援してきました。2018年に始まった糖尿病交付金プログラムを通じて、私たちの支援はこれからも続きます。



青少年支援

無邪気で悩みから無縁であるべき多くの子どもたちが、今、様々な困難に直面しています。LCIFの支援により、ライオンズは世界中の子どもたちが教育と必要な医療を受けられるように活動しています。世界的に有名なハーバード大学は、社会性と情動を学ぶLCIF独自の青少年支援プログラムであるライオンズクエストに参加した生徒たちは、学校環境に対する印象と身体的及び心理的安全性が向上したと報告しています⁵。35年以上にも渡り、LCIFはライオンズクエスト交付金を継続してきました。また、教育、医療、インクルーシブな社会参加への機会を向上するような事業を、LCIFは50年以上の間、支援してきました。私たちの支援はこれからも続きます。



青少年支援

「あなたのお子さんはがんです。」こんな、胸が張り裂けそうになる診断を毎年30万人の子どもの親が受けています⁶。この一言でそれまでの生活が一変します。この世にがんになってもいい子どもは一人もいません。しかし、世界では多くの子どもたちがリンパ腫、白血病、その他のがんを患い、家族と共に闘っています。2019年、LCIFは小児がんにより生活が一変した子どもとたちと家族の苦しみを希望へと変えるため、小児がん交付金プログラムを開始し、小児がんとの闘いへの支援を強化しました。私たちの支援はこれからも続きます。



食糧支援

世界では全世界人口を食べさせるに十分な食糧が生産されていますが、慢性的な飢餓がいつまでも解決されない問題となっています。政治経済情勢の不安、食糧や燃料価格の高騰、気候変動は全て飢餓を引き起こす要因です。世界的に食糧危機が拡大している中で、誰一人として食べることに困らない世界の創造に取り組むために、LCIFは2019年に食糧支援交付金プログラムを開始しました。私たちの支援はこれからも続きます。



環境保全

環境問題に国境はありません。世界各地で気候変動は生態系全体に大混乱を引き起こし、公害の拡大が私たちの健康を脅かしています。私たちが困難に直面していることは明らかです。そして、ライオンズはこの状況を変えたいと考えています。LCIFは、ライオンズが世界各地で環境保全に取り組み、その結果として地球上に暮らす全ての子どもたち、家族、コミュニティの福祉を守ることを支援しています。私たちの支援はこれからも続きます。

出典/注釈: 1 国際災害データベース www.emdat.be; 2 世界保健機関 who.int/health-topics/blindness-and-vision-loss#tab=tab_1;

3,4 国際糖尿病連合 www.idf.org/e-library/epidemiology-research/diabetes-atlas/134-idf-diabetes-atlas-8th-edition.html;

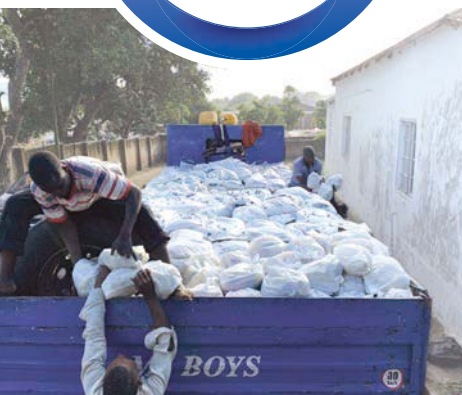
5 Jones, S., Kahn, J., Nelson, B., and Temko, S. (2019). "Year 2 Report: A Quasi-Experimental Evaluation of Lions Quest Skills for Adolescence in Two Middle Schools." Cambridge, MA: Harvard University Graduate School of Education lions-quest.org/wp-content/uploads/2019/03/execsum-sfa-2019-jan.pdf;

6 世界保健機関 who.int/cancer/childhood-cancer/en;numbers/impact as of June 30, 2020



LCIFは災害支援に深く関わり、 ライオンズが自然災害に備えるために支援しています。

自然災害が起こった際には真っ先に被災地に駆けつけ、緊急援助を終えた後も、他の支援組織が皆立ち去った後も、復興まで長期間に渡り支援します。



南アフリカの未来の再構築

2019年、サイクロン「イダイ」は南アフリカの沿岸地域を暴風雨にさらし、モザンビーク、ジンバブエ、マラウイに未曾有の大損害を与えました。約1,100人が命を落とし、何十万人もの人々が家を失いました。

イダイは、これまでに経験したことのない人道的危機をこの地域にもたらしました。300万人以上の人々が緊急援助を必要としている中で、LCIFは迅速にテント200張を提供してシェルターを確保し、さらに浄水器700台を提供してコレラの蔓延を食い止めました。

しかし、やるべきことはまだまだたくさんありました。

子どもたちの教育と日常生活を取り戻すために、ライオンズはLCIFからの7万ドルの災害援助交付金を使って学校を3校再建したほか、多くの被災した学校の教室を修繕しました。がれきの中での学校再建は困難を極めました。ライオンズは被災した3国に再び安全な学び舎を蘇らせたのです。

**LCIFとライオンズは協力し、
過去最悪の自然災害からの復興を支援し、
将来への明るい希望の光を見出しました。**

LCIFは視力保護に取り組むライオンズを支援しています。

今期で30周年を記念する視力ファースト等のプログラムを通じて、LCIFは恵まれない地域に包括的な眼科医療を構築し、失明や視力障害を抱える人々に必要な眼科ケアを届けています。



パラグアイに明るい未来を

南部パラグアイのイタプア地域の人々にとって、眼科医療は長年、簡単に受けられるものではありませんでした。2018年、地元のライオンズが状況の改善に乗り出し、コロネル・ボガード眼科クリニックの設立に尽力しました。

開院以来、コロネル・ボガード眼科クリニックでは、自前の医療器具を持参した通いの医者が地域で最も貧しい人々に基本的な眼科検診を提供してきましたが、診察は不定期で、さらに精密な検査が必要な患者は遠く離れた首都アスンシオンの大きなクリニックに紹介しなければなりません。コロネル・ボガード眼科クリニックが提供できたのは基本的な眼科検診のみで、糖尿病性網膜症、緑内障、または黄斑変性症で痛みを感じたり、失明の恐れがある患者は必要な治療を受けられない状況でした。

LCIFから6万2,729ドルの交付金を得て、地元のライオンズはコロネル・ボガード眼科クリニックを、いつでも地元でより高度な治療を受けられるクリニックへと整備しました。

今日、クリニックは、屈折異常、白内障、糖尿病性網膜症、緑内障、黄斑変性症や子どもの眼の病気を診断すること

**便利な場所に、医療費を抑えた、
包括的な眼科クリニックを
設立することができました。
ライオンズとLCIFから
私たちの地域への貴重な贈り物です。**

ダニエル・ドミンゲス

ライオンズクラブ国際協会交付金資金管理者

のできる設備を完備しています。新しい医療機器とテクノロジーのおかげで、コロネル・ボガード眼科クリニックの診療能力は60ヶ月の間に年3割増しとなり、年間3,400件以上の診療を実現しています。クリニックにはパラグアイ厚生省及び国家視力保護委員会が派遣する1名の医師が常勤しています。

コロネル・ボガード眼科クリニックに眼科教育プログラムを開発・提供するだけでなく、ライオンズは医療費を抑え、費用を払えない人々の医療費を工面しています。より高度な医療を必要としている患者には医療費と交通費を支援し、アスンシオンのクリニックを紹介し、宿泊や食事にも必要に応じて支援しています。

人道支援



人道支援マッチング交付金で支援します。

LCIFは、世界各地の社会的弱者や
リスクを抱えるコミュニティのニーズに応える事業を支援します。



より充実した人生へと導く

「人間の最良の友」とは多くの人々に友情と喜びを与える愛くるしい犬について良く使われる表現です。アルゼンチンの20名の住民にとって、犬は最良の友以上の存在です。より充実した人生へと導いてくれます。

推計65万人のアルゼンチン人が盲目とされていますが、盲導犬の援助を受けられたのはつい最近までたったの22名でした。しかも大半の盲導犬は諸外国で訓練されています。よく訓練され、人生を変えてくれる「友」を提供してきた米国の業者が盲導犬を輸出しないことになり、アルゼンチンのライオンズは、LCIFから10万ドルの人道支援マッチング交付金を受け、有望なアルゼンチン盲導犬学校が新しい犬舎を作り、より多くの盲導犬を世に送り出せるように支援する計画を策定しました。

盲導犬学校の運営が始まった頃は、その事務所はキルメス地区西ライオンズクラブ事務局内に置かれ、子犬はライオンズのメンバーが所有する農場で生まれ、町の市街地を模した地元の遊園地で盲導犬になる訓練が行われていました。LCIFの交付金と地元ライオンズの汗、そしてアルゼンチン・キルメス市から土地の寄贈を受け、ようやく専用施設の確保が実現しました。

今日、アルゼンチン盲導犬学校では、犬の繁殖、訓練、管理が1つの施設で効率よく行われています。施設にはオペレーション・ルームも設置され、訓練された犬がチリ、エクアドル及びスペインに輸出され、それぞれの国で視覚障害者たちが独立し、充実した生活を送れるよう支援しています。

LCIFは長い間、 糖尿病と闘うライオンズの活動を支援しています。

糖尿病の予防、教育、治療が行き届いていない人々に必要な援助を届ける大規模な事業を支援しています。LCIFの視力ファースト交付金プログラムもライオンズの糖尿病性網膜症治療イニシアチブを支援しています。



糖尿病の問題は深刻です。
LCIFのおかげで、
私たちは糖尿病の合併症を改善し、
2型糖尿病の発症を予防する活動が
できるのです。

ラジェシュ コラリッカル
ライオンズクラブ国際協会元地区ガバナー

大勢の人々の健康改善を支援する

糖尿病は、「糖尿病の町」とも言われるインド・ケララ州に暮らす人々の健康を脅かしています。コラリッカル元地区ガバナーもケララ州の住民です。糖尿病の罹患率が上昇する一方で、その57%もの人々が糖尿病の診断を受けずにいる中で、100クラブのライオンズは力を合わせて、3年の計画でケララ州大規模健康改善事業を始めました。そしてこの事業にLCIFから7万1,610ドルの糖尿病交付金の支援を受けました。

インドの最大医療機関の1つのアムリタ医学研究センター(AIMS)と連携して、150名のライオンズ及びインド保健家族福祉省公認コミュニティヘルスワーカーたちは血糖値の測り方や糖尿病スクリーニング検査について学んでいます。また、この交付金により、公認コミュニティヘルスワーカーを対象に、糖尿病性網膜症などの糖尿病性の眼疾病を見つける機器の使い方を習得する研修を支援して



います。未だ糖尿病の診断を受けていない人々や糖尿病になるリスクの高い人々には、AIMSの医療従事者40名から成るチームが命を救う診断や治療を提供するライオンズ主催の糖尿病関連のイベントへの参加を促しています。

また、LCIFの交付金は、ライオンズが糖尿病の合併症、基本的な足のケア、健康的な生活習慣への改善を学び、習得した知識をライオンズが主催する糖尿病教育やスクリーニング検査を行うイベントで地域住民に伝える活動を支援しています。

事業の最初の6ヵ月間に145名の公認コミュニティヘルスワーカーを研修し、33回のイベントを開催し、7万2,500人のケララ州民に糖尿病スクリーニング検査を実施しました。糖尿病治療が必要と判断された人々の92%がその後の治療を受けており、ケララ州の健康増進に貢献しています。



LCIFは青少年への質の高い教育の提供を支援しています。

そして、心身の健康と、インクルーシブな社会参加とレクリエーションの機会を増やし、青少年の健全な育成に貢献しています。



ライオンズクエスト： 学校で社会性と情動について学ぶプログラム

1985年に始まったライオンズクエストは、今やLCIFの社会性と情動を学ぶカリキュラムとして世界的に有名ですが、これまでに1,900万人を超える子どもたちの社会性と問題を解決するスキルの習得を支援してきました。また、健康で、落ち着いて思慮深く行動することができる生徒を育てるとともに、生徒のけんかやいじめ、長期間の欠席などの教育現場の問題に対応できる教師の育成にも貢献しています。

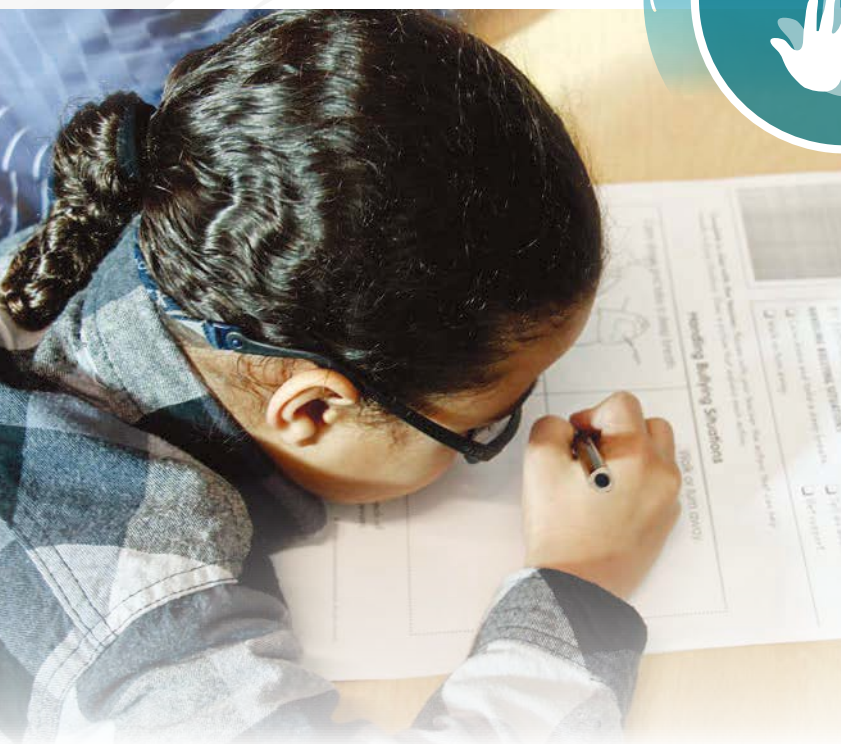
ライオンズクエストは、幼稚園入園前の幼児から高校生までの子ども向けに年齢別カリキュラムと活動を作成し、薬物、タバコ、アルコールに手を出さず、責任のある行動を取り、いじめに対処し、プラスになる人間関係を築くスキルと方法を身に付けさせるプログラムです。人格形成のクラスでは、生徒は共感を理解して表現し、目標を設定して達成し、感情をコントロールする方法を学びます。奉仕を通じて他者を助けることの重要性を学ぶこともこのプログラムの大事な要素の1つです。

学びを全ての子どもに

- **大きく育つためのスキル** — 幼稚園入園前の幼児：
心身共に健康に育ち、目標を持ち、家族、学校、地域に貢献できる青少年へと育つように支援する。
- **思春期に必要なスキル** — 小学6年生～中学2年生：
思春期の身体、感情、社会的な諸問題に対応できるように生徒、親、教師を支援する。
- **行動するスキル** — 中学3年生～高校3年生：
人格を確立し、前向きな行動が取れる青少年は自らの人生、コミュニティ、世界に影響を与える諸問題に有意義に対応することができることを教える。

数字で見るライオンズクエスト

- 受講生徒数:19,017,066人
- 受講教師数:761,036人
- 実施国/地域数:109



より良い学校環境と 地域の構築を目指して

新しい知識とスキルを身につけて、生徒は自分や地域のためになることを実行できるようになります。

米国ニューヨーク州メリックでは、地域の学校の生徒や教師たちがLCIFの社会性と情動を学ぶカリキュラムであるライオンズクエストの効果を実感しています。地区全域で実施されているライオンズクエストは、生徒たちが楽しく1つのチームとして学ぶことを通じて、コミュニティの一員としての自覚を持ち、自信をつけ、自尊心を育て、チームワークのスキルを身につけられるように支援しています。

この地域のチャタートン・スクールの2年生は、1つの目標に向かって、みんなで一丸となる作業を楽しみ、成功や失敗を振り返って話し合っています。「これこそ私たちが生徒たちに期待するチームワークであり、学校として大事にしたい価値なのです」とダナ・バーマス校長は話します。

**ライオンズクエストは、
我が校のモットーである人々への
思いやりと敬意を確固たるものにし、
全生徒に共通の理解を
もたらししてくれるものです。**

ダナ・バーマス
チャタートン・スクール校長

生徒に恩恵をもたらすばかりでなく、ライオンズクエストは、コミュニティにもプラスの影響をもたらします。バーチ・スクールの生徒たちはライオンズクエストの奉仕に関する授業を受けた後で、小児がん研究のために3,200ドルの寄付を集めました。「ライオンズクエストのおかげで私はより良い人間になれたと思います。自分よりもまず他者のために行動することを学びました」と6年生のライアンは話します。

小児がん



LCIFは小児がんと闘う子どもと家族の生活の質の向上を目指すライオンズの活動を支援しています。



我が子のがんだと診断される事は、親にとって最も残酷な出来事です。
LCIFはライオンズと共に、家族にとって最もつらい時期に支援の手を差し伸べます。
交付金で、がん治療期間中の短期滞在住宅や、教育およびレクリエーションの機会を提供します。

初めての小児がんパイロット交付金

2020年1月、LCIF理事会は初めての小児がんパイロット交付金を交付し、次に挙げるような政府や民間非営利の小児がん専門病院と連携して実施されるライオンズの事業に1万ドル~1万5千ドルの資金を提供して支援しています。

- オランダ・ユトレヒト州では、1万5千ドルの小児がん交付金がマキシマ王女記念小児がんセンターの病室87室の修繕を支援しています。

子どもの治療に付き添う年間およそ4,350家族が恩恵を受けることになります。

- インド・ケララ州のライオンズに3万2,025ドルの小児がん交付金が提供されました。交付金でマラバルがんセンターに児童図書室、子ども用会議室、ミニシアタールームを設置し、毎年60名以上の子どもたちの生活の質の向上に寄与します。

**LCIF、ライオンズ、パートナー団体のボランティアと一緒に、
アンセム財団は小児がんと闘う子どもに毛糸のウィッグを作っています。**
ウィッグで子どもたちはスーパーヒーロー、プリンセス、海賊にだって変身します。



食糧支援



LCIFは全ての人々に必要な食糧を届ける ライオンズを支援します。

インフラや輸送システムに投資し、フードバンク、学校給食、給食センター及び配送施設の能力向上に貢献します。



初めての食糧支援パイロット交付金を承認

初めてのLCIF食糧支援交付金が2020年1月の理事会で承認されました。1万ドル~10万ドルの範囲で交付される食糧支援交付金は、インフラ整備や備品調達を通じて慢性的あるいは一時的な食料不足を解決するために活動するライオンズを支援します。

- LCIFは、米国ミシガン州の非営利団体「Hungry for Christ」の食糧庫の冷凍スペースを拡大する事業に4万5千ドルを交付しました。スペースの拡大により、地域の健康と福祉に不可欠な食糧庫は、食料の質を向上させ、無駄を減らすと共に、さらに毎月1万8千人に食糧を届けることができるようになります。

- LCIFから1万ドルの食糧支援交付金を得て、米国フロリダ州でジョー・デマジオ小児病院に食糧庫が設置されます。地域の中心にある病院の食糧庫は、今後、年間750家族を援助します。

食料不足を減らすための支援

飢えは、ある一定数の人々にとっては毎日直面する問題であり、身体的にも精神的にも大変なストレスを生じています。また、食料不足は、財政的な安定を確保し、自身や地域に明るい未来を創ろうとする人々に大きな障害となります。様々な問題は複雑に絡み合っているのです。

カナダ・ケベック州のアルジャントウイユ郡では、多くの家族で食料が不足し、アルジャントウイユ相互扶助センターが提供する食料や社会福祉サービスに頼らざるを得ません。

センターの地域住民への奉仕に重要な役割を果たしているのが、生産者からセンターに新鮮な食材を運ぶ冷蔵トラックですが、トラックが修理不可能なほど壊れてしまった時に、地域住民の多くが頼りにしていたライフラインが大打撃を受け、センターから栄養豊富な食料の供給を受けることが出来なくなりました。子どもや家族に大きな影響を与えるということを理解するライオンズは迅速に対応しました。

LCIFから2万6,718ドルの人道支援マッチング交付金を受け、ライオンズはセンターに新しい冷蔵トラックを寄贈しました。ライオンズとLCIFのおかげで、センターから毎週食料を受け取っている1,500名の利用者に、新鮮で健康的な食料の供給を再開することができました。

LCIFは私たちの地域の健全な環境の保全に取り組むライオンズを支援します。

世界各地の環境保全に長期間に渡り、前向きなインパクトをもたらします。



都会のオアシスを創る活動への支援

森林破壊は急速に拡大しており、野生動物の住処を奪い、天候、気候、空気の質に影響を与え、全生態系に大混乱を及ぼしています。都市開発や無秩序な農地開発で森林が伐採されており、悲惨な状況が生じています。大気汚染に人々は苦しみ、森林に暮らす多くの動物が絶滅の危機に瀕しています。

韓国・釜山では、ライオンズが森林破壊を食い止め、健全な環境を整備する活動に取り組みました。3万4,103ドルの地区及びクラブシェアリング交付金を使い、金井山に1,000本の木を植林しました。住民は開放的な土地で新鮮な空気を楽しむ日を心待ちにしています。

迅速に都会のオアシスを生み出せるように、ライオンズは成長の早いヒノキやツバキの木を植えました。



ライオンズの森林は日々緑豊かに成長し、野生動物に住処を提供し、ここを訪れる人々には新鮮な空気、心地よい木陰、静寂を与えて自然を満喫できる環境を提供しています。

未来を創る

2019-2020年度 LCIFの投資とインパクト

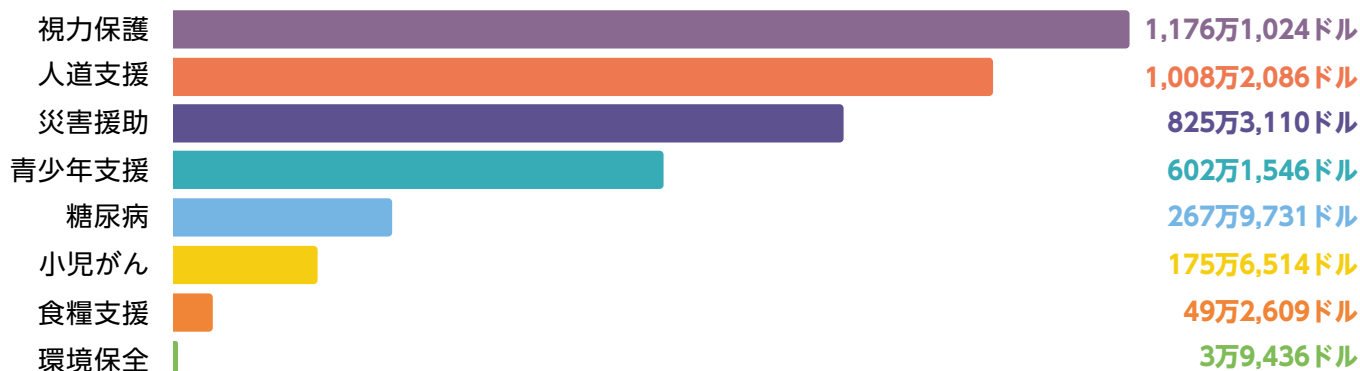
助けが必要な人々に手を差し伸べる

2019-2020年度に、LCIFは1,360件の事業に

総額4,100万ドル以上の交付金を提供して支援しました*。

交付金は、世界各地で地域に貢献し、助けが必要な人々に奉仕するライオンズに力を与えました。

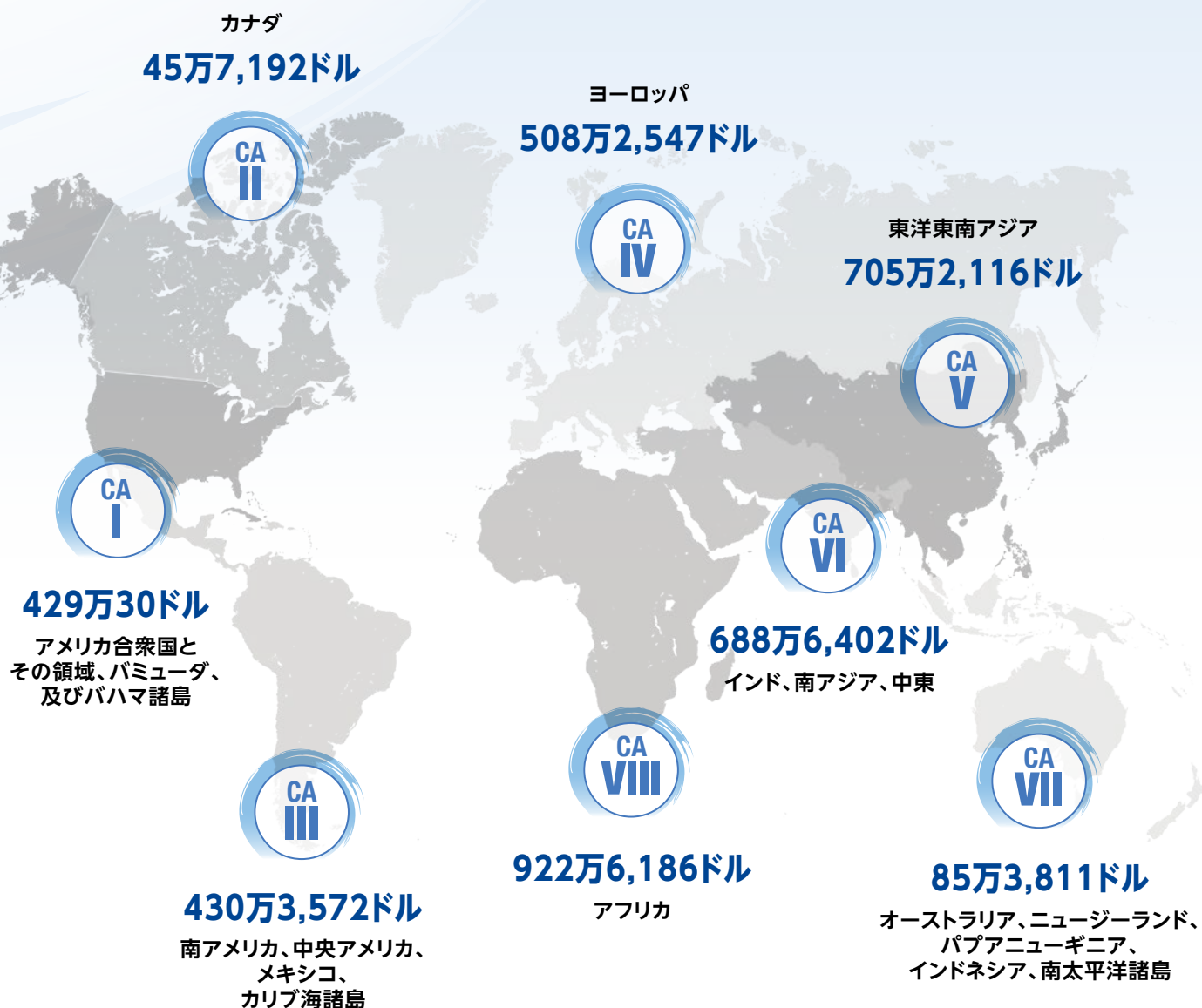
重点分野別の交付金額(米ドル)*



* 条件付き案件を含む全2019-2020年度承認交付金

会則地域(CA)別の交付金拠出額 *

地区未編成の領域/その他
293万4,200ドル



* 条件付き案件を含む全2019-2020年度承認交付金



Lions Clubs International
FOUNDATION

交付金の種類

小児がんパイロット交付金

小児がんパイロット交付金は、ライオンズがより力強くがんと闘う子どもと家族を助けられるように支援します。家族で心地良く使える待合室や短期宿泊住宅の整備や、治療に通うための交通の便の確保や、治療中の教育やレクリエーションの機会の提供を支援しています。

糖尿病交付金

糖尿病交付金は、糖尿病の蔓延を抑制し、糖尿病と診断された人々の生活の質の向上に寄与するライオンズの活動を支援します。糖尿病キャンプを促進し、スクリーニング検査を実施し、治療を受ける機会を増やし、医療従事者の研修の機会を増やして支援しています。

災害援助交付金

災害援助交付金は、自然災害の被災者に緊急援助とその後の継続的な援助に取り組むライオンズの活動を支援します。災害準備交付金、緊急援助交付金、地域復興援助交付金、及び大災害援助交付金を提供しています。

地区およびクラブシェアリング交付金

地区およびクラブシェアリング交付金は、LCIFに対する用途無指定寄付金の15%を、地域での人道支援事業実施に充てるためのプログラムです。

食糧支援パイロット交付金

食料支援パイロット交付金は、学校給食、フードバンク、給食センターなどの施設の整備や備品調達及び配送整備に取り組むライオンズを支援します。

レオ奉仕交付金

レオ奉仕交付金は、比較的規模の大きい人道支援奉仕イニチアチブを計画するライオンズクラブ国際協会の若いメンバーを支援します。

ライオンズクエスト交付金

ライオンズクエスト交付金は、当プログラムのカリキュラムを使い、社会性と情動を学ぶ機会をつくり、拡大する学校を支援します。コミュニティ・パートナーシップ交付金、ライオンズクエスト・プログラム交付金、ライオンズクエスト普及促進交付金を用意しています。

人道支援マッチング交付金

人道支援マッチング交付金は、地域に必要な教育、テクノロジー、医療を整備するなど、人々の暮らしを良くする大型の人道支援事業に資金を提供します。

視力ファースト交付金

予防可能な失明と闘い、失明や視覚障害を抱える人々に医療を提供し、包括的な眼科医療システムの整備を支援します。

世界的な緊急援助



2020年、世界は危機に直面しました。

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)によってもたらされた未曾有の困難に立ち向かうライオンズを支援するために、2020年1月下旬までにLCIFは迅速に特別災害援助交付金を整備しました。コロナウイルスの拡大と同じスピードで、LCIFの支援も世界中に届けられました。

6月30日までに、LCIFは総額510万ドルを超える資金を世界的なコロナ禍の援助に提供しました。ここで紹介する日本の活動は、そんな世界中で展開されたLCIF特別緊急援助交付金事業の1つです。

社会で弱い立場の人々に寄りそった援助を行う日本のライオンズ

新型コロナウイルスの世界的な蔓延から逃れられる国などひとつありません。新型コロナウイルス感染症(COVID-19)が世界のどの国にも差別なく影響を及ぼす中で、年齢、社会経済的地位、基礎疾患の有無によってある種の人口グループを特に危機にさらすことが明らかになりました。

COVID-19が日本にも影響を及ぼし始めた時、恐怖と不安が日本を襲いました。そこで早速、日本のライオンズは、安全に配慮しながら、地域で最も支援を必要としている人々を

守る奉仕活動に乗り出しました。4月、LCIFから10万ドルの交付金の支援を受け、ライオンズは20万枚のマスクを調達し、社会福祉行政を通じて日本全国に配布しました。

行政を通じた戦略的な配布活動を通じて、ライオンズは地域の高齢者介護施設、児童養護施設、そして様々な障がいを持つ人々にマスクを届けることができました。(LCIFの新型コロナウイルス感染症対策は24頁以降に詳しく掲載されています)

私たちのパートナー

LCIFは様々な団体とパートナーシップを組み、アイデアや知識、資金やリソースを共有することで、資金・事業実施・技術面で協力して課題解決に有効な大規模事業を推進し、世界の人々のより良い暮らしの実現に貢献しています。

パートナー

LCIFに資金協力する団体



提携団体

LCIFが資金協力する事業を実施する団体



技術協力団体

LCIFの事業に専門的な技術協力を行う団体





頑張った証の「勇気の鐘」を鳴らすために

サハラ以南のアフリカ諸国では、小児がんを克服できるのはたった10人に1人です。

先進国では8割の子どもが克服していることを思うと、その差に愕然とします。

2017年、テキサス小児病院は、アフリカで年間9万人の子どもの命を奪う小児がんと闘う大規模事業「グローバル・ホープ」を立ち上げました。小児血液疾患やがんの治療を提供するこの事業は、2019年にLCIFと革新的なパートナーシップを結んで強化されました。LCIFから2年間で200万ドルの資金提供を受け、小児がんと闘うサハラ以南アフリカの子どもたちに適切な治療を行い、予後の劇的な改善に寄与する医療体制の確立を目指しています。ボツワナ、マラウイ、ウガンダでは、「グローバル・ホープ」とLCIFが協力して多角的なアプローチで子どもたちの命を救っています。現地のライオンズも、この事業への地域住民の理解を高める活動に貢献しています。

また、「グローバル・ホープ」は、東アフリカ諸国の医師たちに現地で小児血液疾患及びがんの治療に関する研修が受けられるフェローシップ・プログラムを提供しています。さらに、LCIFの資金で患者の治療と医療従事者の安全に配慮した最新の化学療法専門施設の整備も進められています。

現地のライオンズも重要な役割を果たしています。小児がんは不治の病であるとか、金持ちがかかる病気だから

貧しいアフリカの国々には存在しないといった誤解がはびこる地域で、小児がんに関する正しい知識を広めて、地域住民の意識を変えています。患者の治療と地域の意識改革を継続して向上させるためには資金も必要です。そのための資金確保にライオンズも活動し、成果を積み重ねる毎にその努力を称えて次の目標への活力としています。

ボツワナのある病院では、ライオンズが作った「勇気の鐘」を鳴らすことが喜びの伝統行事になっています。「治療が終わって、燃え尽きたような感覚にとらわれることもしばしばですが、ライオンズが作ってくれた鐘のおかげで、治療を終える子どもたちはそれまで抑えていた感情を開放して治療に一区切りをつけることができ、それは子どもたちを支えてきた家族や医療従事者たちにも意義深いものなのです」とボツワナ「グローバル・ホープ」のジェレミー・スローン医師は話します。鐘は子どもたちや家族にとって治療後の人生の希望を表すものなのです。

**グローバル・ホープ、
LCIFとライオンズは力を結集して
小児がんと闘います。**



未来を創る

新しいイニシアチブ

**2019-2020年度、LCIFは奉仕を行うライオンズとともに
受益者のための新しいイニシアチブとプログラムを始めました。**

そして、既に様々な成果を生んでいます。



オンラインでのファンドレイジング

LCIFのフェイスブックでは、LCIFの支援を受けてライオンズが行っている事業やLCIFの各種イベントを紹介し、情報提供を行っています。また、フェイスブックのユーザーは各自でLCIFへの寄付を募るページを作り、各種イベント情報に自分のメッセージや写真を付けてカスタマイズすることができます。フェイスブックを通じてこの1年に7万8,502ドルの寄付がLCIFに寄せられました。

フェイスブックを通じたファンドレイジングに加えて、2020年1月、LCIFはいくつかの国々で、携帯電話からテキストメッセージを送ってLCIFに寄付できるサービスを始めました。米国では、[243-725]に[LCIF]とテキストメッセージを送ることでLCIFに寄付することができます。今後、このサービスが使える国や地域を拡大していきます。

計画的遺贈寄付によるファンドレイジング

計画的遺贈寄付を推奨するプログラムの強化と共に、LCIFのファンドレイジングの戦略に広がりが見られています。多様な金融・遺産相続計画を活用し、計画的遺贈寄付を行う寄付者は、自身の社会奉仕のレガシーを築き、将来、地元地域が、LCIFを通じてライオンズの奉仕を受けられるように道筋をつけることができます。計画的遺贈寄付により、財務・税制上の優遇措置を受けることができるのも利点の1つです。

計画的遺贈寄付の要として、LCIFに遺産を寄付される方々のための「ライオンズ・レガシー・ソサエティー」を設立しました。今後、遺産を寄付される皆様に称えて表彰も行います。

累進リードギフト・メジャーギフト寄付者表彰

リードギフト及びメジャーギフトを複数回達成していただいている寄付者を称えるために、新しい表彰プログラムをご用意しました。新しい表彰は、累進メジャーギフト、累進リードギフト、ビジョナリー・リードギフトです。

パートナーシップを通じたマーケティング

2002年より、LCIFはジョンソン・エンド・ジョンソン・ビジョンと提携し、学校を基盤とした眼の健康を守るプログラムとしては世界最大規模の「サイト・フォー・キッズ」を実施しています。ジョンソン・エンド・ジョンソン・ビジョンとのパートナーシップを通じて、同社従業員へ積極的な協力を呼びかけ、さらに、世界中の消費者にこのプログラムがコミュニティに与えるインパクトを知ってもらう各種のプログラムが開発されました。2019-2020年度には、従業員からの寄付、店頭でのキャンペーン、特定の商品を購入することが社会貢献になると訴えるコーズマーケティングといった様々なマーケティングを実施し、世界的な協力体制の構築と「サイト・フォー・キッズ」への支援を強化しました。

コロナ禍の中で発展したライオンズクエスト

コロナ禍の渦中にある今ほど、社会性及び情動に関する学習の重要性が感じられたことはありません。新型コロナウイルス感染症で生徒たちの日常は混乱し、これまでに経験したことのないストレスをもたらしました。ライオンズクエストは、オンライン上に様々な良く準備されたリソースを用意し、生徒たちが社会性及情動に関する学習を続け、柔軟にコロナ禍に対応することができるように支援しました。

地区及びクラブシェアリング交付金

この1年間に、LCIFは551件の地区及びクラブシェアリング交付金を承認し、総額221万8,166ドルの資金を交付しました。事業内容はLCIFのあらゆる重点分野に及び、全ての会則地域のライオンズのコミュニティのために使われ、LCIFへの寄付の重要性を示しました。

未来を創る

新型コロナウイルス感染症対策

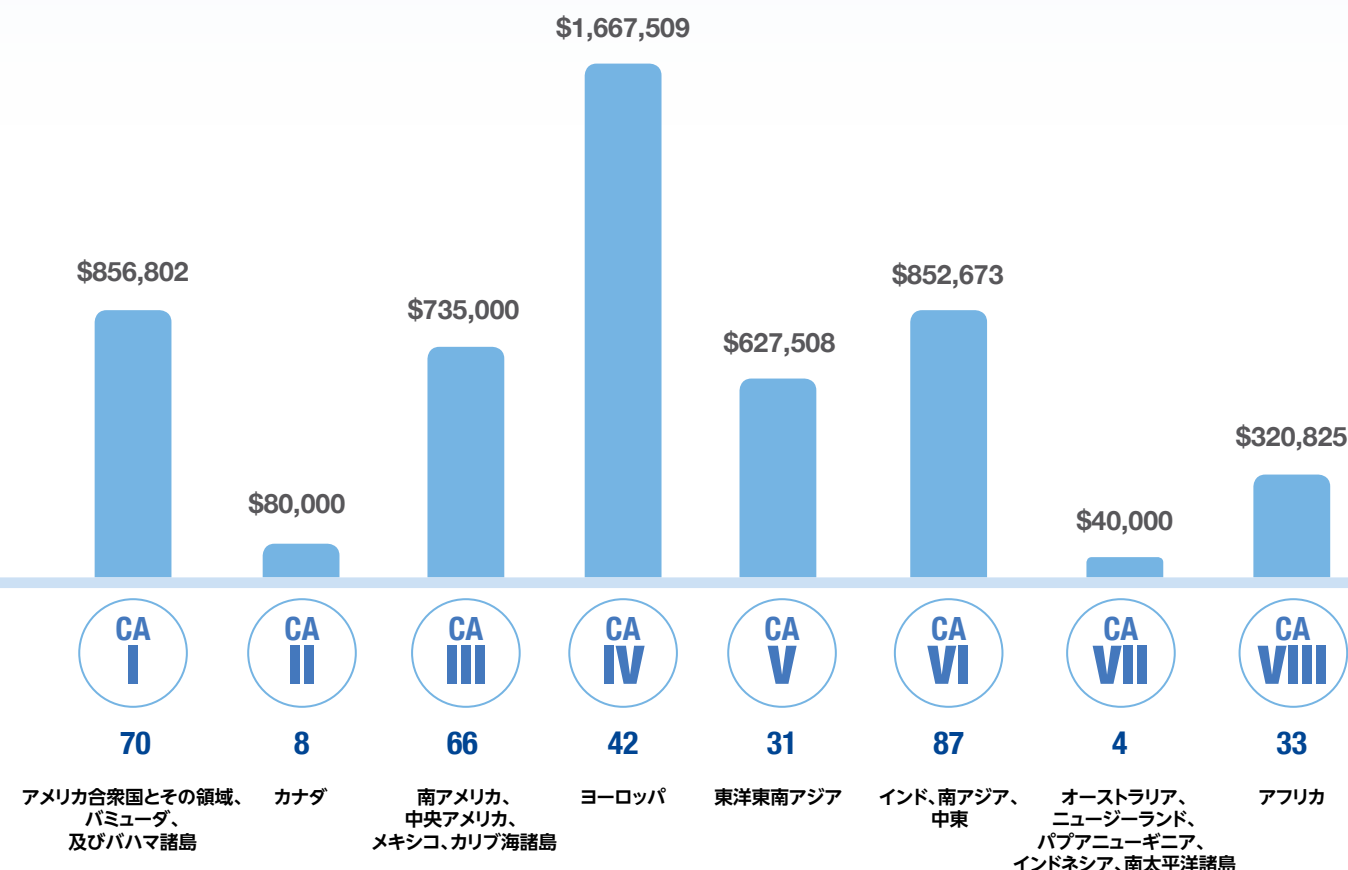
2020年6月30日までに、
LCIFは新型コロナウイルス
感染症対策に
341件の交付金を通じて
総額

518万317ドル
を支援しています。

2020年は、新型コロナウイルス感染症の影響で、
医療が逼迫し、経済が一時中断され、世界中の人々が
ステイホームを余儀なくされる環境の中で始まりました。

LCIFは安全対策を講じながら、地域での緊急支援に応えるライオンズを支援しました。
新型コロナウイルス感染症の緊急支援交付金と地区及びクラブシェアリング交付金を通じて、
LCIFは世界各地で新型コロナウイルス感染症対策に取り組むライオンズの奉仕に力を与えています。

会則地域別 新型コロナウイルス感染症緊急援助交付金額(米ドル)





地区及び
クラブシェアリング
交付金

13,000ドル

イタリア、
ヴァルディラナ



1

スマートベスト®

イタリアでの呼吸困難との闘い

世界各地への新型コロナウイルス感染症の拡大初期に、イタリアは深刻な影響を受けました。3月には感染者数及び死者数で世界第2位の深刻な状況に陥りました。

感染者数の急激な増大で、病院では病床やその他の医療資源が不足し、医療従事者の疲弊も限界に達する状況になりました。イタリアのライオンズは、直ちに支援に乗り出し、呼吸不全や免疫不全のため24時間の専門看護を必要とするカサ・ディ・ガブリで生活する子どもたちを、新型コロナウイルスから守るための支援を行うことを決めました。

1万3千ドルの地区及びクラブシェアリング交付金の支援を受け、ライオンズは肺と気道をきれいにし、呼吸を楽にする「スマートベスト(SmartVest®)」を購入し、カサ・ディ・ガブリに寄贈しました。ここで子どもたちを看護する職員たちは、今後の爆発的な感染症拡大への備えを強化することができたことに安堵しています。

緊急援助交付金
10,000ドル
インド、
ムンバイ



6

物資の援助を受けた病院の数



6,500

セットの個人防護具



6,500

枚のN95マスク



1,500

本の消毒液



3,000

枚の3層マスク

新型コロナウイルス感染症との闘いに必要な物資を届けるインドのライオンズ

インドの都市部から地方に感染症が拡大する中で、医療はさらに逼迫していました。

医療が逼迫している中で、個人用防護具の供給も危険な水準にまで低下し、医療従事者たちは自らをウイルス感染から守る使い捨てマスクの再利用を強いられていました。中には、個人用防護具の供給を全く受けられない医療従事者たちもいました。



LCIFは66件の交付金事業に総額66万ドルを提供しました。インド各地のライオンズは、最前線で闘う医療従事者たちに個人用防護具を配布し、そのおかげで彼らとその家族及び患者の安全が大きく改善しました。ムンバイでは、シオンライオンズクラブが1万ドルのLCIF緊急援助交付金を使い、小児病院を含む6つの公立病院に個人防護具を6,500セットと同数のN95マスク、消毒液を1,500本、3層マスクを3,000枚提供しました。

また、ライオンズは、緊急援助物資管理庫、医療クリニックや病院への医療物資やその他必需品の安全な運搬に尽力しました。



ブラジルでの 新型コロナウイルス感染症との闘い

新型コロナウイルス感染症が国内で拡大する中、ブラジルのライオンズは、最前線で闘う現場労働者の安全確保に取り組みました。

人口の多いサンパウロで、地元の救急チームと医療スタッフは感染者数の増加と個人用防護具の減少で混乱を来しつつありました。最前線で活動するヒーローたちを支援しようと、サンパウロ(LC-2地区)のライオンズは安価なフェイスシールドの作成に取り組みました。地元で集めた寄付金に加えてLCIFから1万ドルの交付金を受け、ライオンズは4万6千枚のフェイスシールドを用意して病院、保健所、老人ホーム、救急隊に配布しました。また、授業を再開した学校にも2千枚を配布しました。

LCIFはこの他に26件の交付金を承認し、総額31万5千ドルをブラジルのライオンズの活動に提供し、さらに5万4千枚のフェイスシールドを作ってブラジル各地に配布する活動を支援しました。ブラジルのライオンズは、当初の目標であった5万枚をはるかに超える合計10万1千枚強のフェイスシールドを作り、ウイルス検査キットや手指消毒液、また、手袋、マスク及びガウンといった個人防護具も提供することができました。

緊急援助交付金
10,000ドル
ブラジル、
サンパウロ



46,000
枚のフェイスシールド



緊急援助交付金
10,000ドル
西アフリカ、
セネガル



430
枚のマスク



430
枚のガウン



430
対の手袋

セネガルの人々の健康を守る

医療体制が脆弱な後発開発途上国では、
病気は人々にとって非常に高いリスクです。

西アフリカのセネガルもそういった国の1つです。医療を受けられない理由は物理的な距離や金銭的なことなど様々ですが、結果は厳しいものになりかねません。多くの人々が病の克服に苦勞すればするほど、その家族や地域での暮らしの状況も悪化します。これはつまり、今日のコロナ禍の状況では、最も弱い立場の人々は、死にも直結するような、より大きな健康被害のリスクを抱えていることを意味します。



LCIFから1万ドルの緊急援助交付金を受け、一刻の猶予も許さない状況を認識したセネガルのライオンズは、地域の人々を守る取り組みを開始しました。ライオンズはマスク、ガウン、手袋などの個人用防護具を430セット購入し、セネガル保健・社会活動省を通じて配布しました。

**先の見えない困難な時に、LCIFとライオンズは
真っ先に必要とされていた個人防護具を配布して
セネガルの医療従事者が安心して活動できるように
支援したのです。**

緊急援助交付金
10,000ドル
インドネシア、
ジャカルタ



11

箇所の衛生施設



箱の手袋



外科用マスク

180



足のブーツ



枚のフェイス
シールド

300



350
枚の防護服



9

個の体温計

手洗いでインドネシアに希望をもたらす

新型コロナウイルス感染症の拡大が続く中で、
命を脅かすウイルスから身を守る方法を伝える活動も広がっています。

最も簡単で効果的な方法は手を洗うことです。家庭でしっかりと手を洗うことは比較的実行しやすいことかもしれませんが、石鹸や水道がなかったとしたらどうでしょうか？公共の場や洗面所などの衛生設備がない場合はどうすればいいのでしょうか？



地域の人々に手洗いの機会を増やすために、インドネシアのジャカルタ市内やその近郊のライオンズは、LCIFからの1万ドルの交付金を使い、地域の保健所や病院の外の11か所に手洗い設備を設置しました。設備には、それぞれ給水タンク、4つのシンク、ソープ・ディスペンサー、ペーパータオルが備わっています。

残った資金でライオンズは个人防护具を購入し、地域の病院に手袋とマスクを180箱、ブーツを300足、フェイスシールドを300枚、特殊防護服を350着、検温器を9つ提供しました。この活動で、推計5万人の住民が恩恵を受けました。

支援を広げるために、LCIFはさらに3本の1万ドルの緊急援助交付金をインドネシアの新型コロナウイルス感染症対策に提供しました。現場の医師から次のような感謝の言葉がありました。「ライオンズクラブの皆様、个人防护具の提供をありがとうございました。不足は深刻な状態でしたが、寄付のおかげで、現在、医療従事者たちは基準に従って个人防护具を交換することができるようになりました」



未来を創る

キャンペーン100: LCIF 奉仕に力を



**「キャンペーン100:LCIF奉仕に力を」は、
3億ドルの資金獲得を目標に2018年7月に始まった
LCIF史上、最大のキャンペーンです。**

山田實紘元国際会長、フランク・ムーア元国際会長が委員長及び副委員長を務め、
グローバルな視点と経験豊富な知識でキャンペーン100を指揮しています。

明るい未来を創るためのキャンペーン

委員長と副委員長を支えているのは、キャンペーン100の国際委員会のメンバーです。

8つの会則地域から集ったリーダーたちは戦略的にライオンズのボランティア組織を動かし、次の3つの柱の下にLCIFやキャンペーン100の重要性への認識を高めて資金獲得に取り組んでいます。



第1の柱:

**奉仕の
インパクトを
高める**

視力保護、青少年支援、
災害援助及び人道支援での
ライオンズの奉仕の
インパクトを高めます。

第2の柱:

**糖尿病と
闘う**

世界的な糖尿病の蔓延と闘う
ライオンズの取り組みを
支援します。

第3の柱:

**グローバル
重点分野を
拡大する**

小児がん、食料支援、
環境保全の分野で
奉仕に取り組むライオンズを
支援します。

キャンペーン100の重要性はこれまで以上に高まっています。

2019-2020年度はこれまでに経験したことのない1年でした。

新型コロナウイルス感染症が世界中に蔓延し、人々の生活を混乱させ、医療や経済を逼迫し、それまでの日常が一変しました。キャンペーン100はパンデミックがもたらした未曾有の困難に直面しました。

世界中の人々が安全対策としてステイホームをしている2020年5月、LCIF理事会はキャンペーン100の終了を2022年6月30日まで1年間延長することを承認しました。この延長により、3億ドルの目標に向かってさらに新しく、革新的な方法でキャンペーン100を進め、この先何十年にも渡ってライオンズの奉仕を支えていく礎を築くことが出来るのです。

これまでに経験したことのない困難な時にあって、この先を見通すことも決して容易ではありませんが、世界的なパンデミックがあるからといって、食べられない人々への食料支援、青少年の健全な育成、病気に苦しむ人々への支援、被災地の復興援助の必要性がなくなるわけではありません。コロナ禍でそれらの問題は忘れられがちになり、着実なキャンペーン100の推進に影を落としています。

この1年のファンドレイジングを振り返って

2017年7月～2019年6月30日までの間に、
キャンペーン100には約1億1,100万ドルの寄付が寄せられました。
2019-2020年度には4,700万4,138ドルの寄付をいただき、
2020年6月30日までの目標額1億9,300万ドルに対して
1億5,790万7,876ドルの達成となりました。

2020-2021年度の
終わりまでに
2億2,350万ドル
の達成を目指します。

キャンペーン100モデルクラブ

モデルクラブは、ライオンズやLCIF、そしてキャンペーン100を出来るだけ多くの方々に支援していただきながら、キャンペーン100の資金獲得に寄与します。クラブメンバーからの寄付、クラブ事業費からの寄付、そして、地域でファンドレイジングのイベントを行い、地域の理解を深めてキャンペーン100への寄付を募る方法もあります。他のライオンズクラブの手本となってキャンペーン100のファンドレイジングを盛り上げていきましょう。

500 X クラブ会員数 = 寄付金額 (米ドル)

上述はベースラインの「モデルクラブ」を達成するために必要な寄付金額を計算する計算式です。

モデルクラブには8つのレベルで構成され、それぞれのレベルで表彰します。最初の目標を達成したクラブは次のレベルの達成を目指して取り組んでいただけるプログラムになっています。2017年7月1日から2023年6月30日までのクラブメンバーの個人寄付及びクラブ寄付は全てモデルクラブ達成の数字となります。

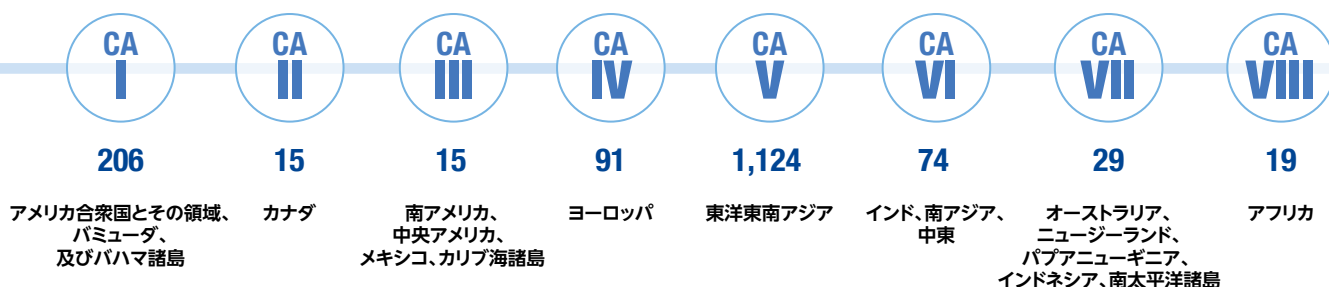
2019-2020年度が始まる時点でのモデルクラブの数は432でした。その数は、年度の終わりまでに2,005クラブとなり、360%以上の増加を達成しました。

360%

432

2,005

2019-2020年度 会則地域別 新規モデルクラブ数:1,573



ライオンズの支援で実現した新しい校舎の前での植樹

LCIFの支援を受け、日本のライオンズはナイロビ・グレーター・ライオンズクラブと協力して学校改築及び拡張事業を成功させました。子どもたちに水道を完備した新しい校舎と寄宿舎を提供し、一人ひとりにランドセルをプレゼントしました。



未来を創る

2019-2020年度 日本のLCIF活動概要

交付金事業

2019-2020年度は10月12・13日に記録的な大雨、防風をもたらした台風19号(Hagibis)による大規模な河川氾濫等の災害、そして年が明けると未曾有の新型コロナウイルス感染症の蔓延が全世界を襲いました。大災害復興支援交付金により被災者支援に取り組むほか、多くの会員が寄付を通して手の届かない地域の人々のために奉仕を行いました。

2019-2020年度の地区およびクラブシェアリング交付金を除くLCIFの日本への交付金件数は29件、合計118万4,538ドルに上ります。

2019-2020年度日本のLCIF交付金事業(LCIF人道支援イニシアチブ課、新興イニシアチブ課の資料による)

交付金受領者	交付金事業名	承認日	承認金額	交付金の種類
全日本	新型コロナウイルス予防支援	2020/04/06	\$100,000	指定
複合地区336	西日本水害	2020/01/15	\$45,110	指定
複合地区336	西日本水害	2020/03/04	\$366,972	指定
333 C	台風19号	2019/09/16	\$10,000	緊急援助
337 C	台風19号	2019/09/13	\$10,000	緊急援助
複数の複合地区	大災害復興支援—台風19号	2019/10/15	\$150,000	大災害
331 A	赤十字血液輸送車	2020/05/21	\$24,596	マッチング
334 A	タイの病院設備	2020/01/10	\$25,000	マッチング
335 B	エルサルバドルの子供たちのためのバス	2020/01/10	\$47,500	マッチング
336 A	インドネシアの小学校改修	2020/05/21	\$29,817	マッチング
337 D	赤十字血液輸送車	2019/08/17	\$13,303	マッチング
330 B	高齢者・患者のための音楽セラピー	2019/07/26	\$2,500	レオ
331 B	環境保護のための清掃活動	2019/09/20	\$2,500	レオ
337 D	ユニバーサル・ソフトバレーボール大会	2020/02/21	\$2,240	レオ
331 A	ライオンズクエスト	2019/08/17	\$25,000	ライオンズクエスト
331 C	ライオンズクエスト	2019/08/17	\$5,000	ライオンズクエスト
332 A	ライオンズクエスト	2019/08/17	\$5,000	ライオンズクエスト
332 B	ライオンズクエスト	2019/08/17	\$20,000	ライオンズクエスト
333 A	ライオンズクエスト	2019/08/17	\$22,000	ライオンズクエスト
333 E	ライオンズクエスト	2019/08/17	\$50,000	ライオンズクエスト
334 B	ライオンズクエスト	2019/08/17	\$23,000	ライオンズクエスト
334 D	ライオンズクエスト	2019/08/17	\$21,000	ライオンズクエスト
335 B	ライオンズクエスト	2019/08/17	\$22,000	ライオンズクエスト
335 C	ライオンズクエスト	2019/08/17	\$25,000	ライオンズクエスト
335 D	ライオンズクエスト	2019/08/17	\$12,000	ライオンズクエスト
336 C	ライオンズクエスト	2020/01/10	\$50,000	ライオンズクエスト
337 B	ライオンズクエスト	2019/08/17	\$23,000	ライオンズクエスト
337 C	ライオンズクエスト	2019/08/17	\$18,000	ライオンズクエスト
337 D	ライオンズクエスト	2019/08/17	\$34,000	ライオンズクエスト
合計交付金額			\$1,184,538	

レオ奉仕交付金

ユニバーサル・ソフトバレーボール大会を開催 337-D地区

レオが企画、推進する奉仕アクティビティを支援するレオ奉仕交付金事業を活用し、3件の事業が行われました。

鹿児島県の城山ひだまりレオクラブは、この交付金を活用し、パートナーの城山ライオンズクラブ(337-D)とともに、「城山ひだまりレオクラブ杯ユニバーサルソフトバレーボール大会」を企画、実施しました。

障害のある人、ない人がともにソフトバレーボールをプレーし、スポーツを楽しみながら障害について理解し、多様な人々が不自由なく暮らし、社会参加するユニバーサルなコミュニティづくりを推進するこの事業は、レオが取り組むのいうってつけの事業です。



令和元年台風19号復興支援

広範に被害をもたらした台風19号の中でも、千曲川の堤防決壊など特に甚大な被害を受けた長野県北部では、334-E地区ライオンズがいち早く支援に動きました。LCIFからの大災害復興支援交付金を受け立ち上がった支援委員会と密に連絡をとりながら、避難所支援、自宅片づけ等の後方支援を継続的に行いました。被災直後には豚汁、ラーメンなどの炊き出し、被災で失われたノートや筆記具など子供たちの学習用具も提供し、被災者に大いに喜ばれました。年度後半には、コロナ禍下の被災地支援に取り組み、今後は長期的な復興と防災都市づくりを視野に、LCIFの支援の下復興支援委員会の活動は続きます。



ハギビス、台風19号による被災当日から炊き出しをするライオンズメンバー

台風19号が日本を襲った翌々日には、LCIFより15万\$の大災害援助金決定の連絡が入りました!

このスピーディーな対応に、心から感謝申し上げます。ボランティアセンターが立ち上がったのは、災害発生から1週間後でした。当日自宅の2階や屋根からヘリで救出された方々など、長野市立豊野西小学校体育館では、被災者は500人へと膨れ上がっていました。炊き出し初日にはラーメンとおにぎり、2日～4日は豚汁おにぎりやリンゴ、5日目からメニューを変え、豚汁焼きそば、うどんおやき等々、自衛隊と交代ができたのは2週間後のことでした。

通常15分の避難所まで2時間かかりました。この経験から、多重災害時の支援には、被災時から2日位は誰も支援に來られないこと、自助の必要性を学びました。

仁科 良三 334-E地区ガバナー

地区およびクラブシェアリング交付金

地区およびクラブシェアリング交付金は、クラブや地区が取り組む人道奉仕活動に力を与えるためのプログラムです。前年に比べ、倍近い件数の事業がこの交付金を活用して行われました。日本のクラブと地区には約38万ドル、計114件の交付金が交付されました。



子どもたちに家庭の雰囲気と温もりを

富良野ライオンズクラブ 331-B地区

富良野市にある国の子寮は、家庭の事情で親と暮らすことができない子供たちのための施設です。子供たちの淋しい思いをぬぐい家庭の温もりを少しでも味わってもらいたいと、富良野ライオンズクラブは長期的にこの施設との交流を続けています。今年はシェアリング交付金を活用し、クリスマスの季節に食事を囲んで手品を楽しむなど、楽しい交流会を開催しました。子供たちの写真を撮影することはできませんでしたが、充実した会員の笑顔から、子供たちの喜びの表情も容易に想像できます!

フィリピンの孤児たちに生活必需品を提供

行橋ライオンズクラブ 337-A地区

ニュース報道から、射殺も厭わないフィリピンでの麻薬対策政策の結果、親を失った子供たちが劣悪な環境にあるということを知った行橋ライオンズクラブメンバーは、この子供たちに何か手を差し伸べたいと立ち上がりました。政府の補助は一切ない教会等が運営する孤児院は常に困窮しています。現地ライオンズクラブとNPOの協力を得て、彼らのニーズをしっかりと把握した上で、シェアリング交付金を活用して生活必需品を提供しました。海外での事業は多くの努力が必要ですが、貴重な忘れられない経験ももたらします。



ミャンマーの小学校にトイレの贈り物

久居ライオンズクラブ 334-B地区

3年前に完成したナウンサン小学校には不衛生なトイレが1つあるだけでした。久居ライオンズクラブでは、議論を重ねた結果、村民の労力奉仕を得ながら現地で資材を調達して長期的に使用できるトイレを設置することにしました。現地駐在員のいるNPOと協力し、約1か月でトイレが完成。コロナのために現地を確認することはできませんでしたが、写真の通り、立派なトイレができました。衛生的なトイレは、気持ち良いだけでなく、子供たちの健康に大いに貢献するに違いありません。



2019-2020年度 地区及びクラブシェアリング交付金／114件／交付金額合計 \$379,075

事業内容	地区	申請地区/クラブ	交付金額
学校給食支援	330-A	東京玉川	\$1,320
青少年育成・子育て応援イベント	330-A	東京赤坂	\$1,000
公園ベンチ寄贈	330-A	東京葵	\$2,715
障がい者のためのお楽しみ見学会	330-B	藤沢湘南	\$1,674
子ども食堂	330-B	厚木	\$1,350
薬物乱用防止教室	330-B	藤沢	\$3,328
青少年育成・生け花	330-B	藤沢中央	\$2,422
学習支援	330-B	平塚	\$1,050
地域イベント支援	330-B	上野原	\$3,299
学校ラグビーチームへのテント寄贈	330-B	藤沢	\$4,610
学校レクリエーション支援	330-C	さいたま桜	\$500
高齢者ゴルフ大会	330-C	さいたま桜	\$800
献血	330-C	さいたま桜	\$400
幼稚園遊戯寄贈	330-C	さいたま桜	\$475
青少年薬物乱用防止教室	330-C	与野新都心	\$810
公園花壇寄贈	330-C	伊奈	\$915
新型コロナウイルス感染症対策	330-C	地区	\$18,440
薬物乱用防止教室	330-C	大宮見沼	\$4,140
スペシャルオリンピックス支援	331-A	地区	\$11,010
障がいをもつ子どものためクリスマス会	331-A	札幌北の杜	\$2,000
奨学金	331-A	札幌エルム	\$795
障がい者学校送迎バス寄贈	331-B	稚内北斗	\$3,900
障がいをもつ子どものためのサーカス鑑賞	331-B	地区	\$850
福祉施設に暮らす子どものための食育	331-B	富良野	\$780
青少年厚生施設での講演	331-B	地区	\$868
子どもセンター支援	331-B	地区	\$770
青少年センターへの菜園の寄贈	331-B	釧路ぬさまい	\$255
学校図書寄贈	331-B	釧路ぬさまい	\$900
学校ホッケー大会	331-C	苫小牧白鳥	\$1,536
糖尿病予防ゴルフ大会	331-C	地区	\$10,000
スペシャルオリンピックス支援	331-C	地区	\$9,434
交通安全帽子の寄贈	331-C	むかわ	\$827
図書館への図書寄贈	332-D	猪苗代	\$1,000
糖尿病予防セミナー	332-D	地区	\$2,174
青少年ソフトボール大会	332-D	福島信陵	\$4,000
糖尿病予防セミナー	332-D	地区	\$1,162
糖尿病予防セミナー	332-D	地区	\$1,771
糖尿病予防セミナー	332-D	地区	\$1,331
糖尿病予防セミナー	332-D	地区	\$1,105
糖尿病予防	332-D	地区	\$1,333
台風19号援助	332-D	地区	\$10,185
台風19号援助	332-D	地区	\$9,377
山形交響楽団の楽器運搬車寄贈	332-E	地区	\$27,036
糖尿病予防	332-F	地区	\$1,887
ラオスの学校にトイレを寄贈	332-F	地区	\$2,753
フォーラムとウォークソン	332-F	地区	\$1,468

事業内容	地区	申請地区/クラブ	交付金額
薬物乱用防止教室	332-F	大曲	\$1,591
野球大会	333-A	三条中央	\$1,135
マンホールのふたの寄贈	333-A	柏崎米山	\$900
地域清掃活動	333-B	栃木うづま	\$885
青少年サッカー大会	333-B	小山	\$1,650
学校サッカー大会	333-B	栃木	\$930
障がい者施設への支援	333-D	前橋中央	\$3,000
パラリンピックのボッチャゲーム支援	333-D	笠懸	\$967
少年野球大会	333-E	茨木境	\$4,310
子ども食堂	333-E	岩井	\$1,426
ケニヤの子どもの学校教育支援	333-E	地区	\$8,911
盲導犬協会支援	333-E	地区	\$4,400
アイバンク支援	333-E	地区	\$4,400
環境保全看板の設置	334-A	愛知中央	\$278
少年野球チーム支援	334-A	愛知中央	\$306
保育園遊具寄贈	334-A	一宮	\$3,000
学校への楽器寄贈	334-A	碧南	\$1,500
青少年ソフトボール大会	334-A	豊橋中	\$3,504
車いすの寄贈	334-A	春日井中央	\$3,000
小学生の安全ベスト寄贈	334-A	江南	\$1,855
義足のダンサーの講演	334-A	春日井さくら	\$900
知的障がい者アスリート支援	334-A	春日井	\$2,280
盲導犬支援	334-A	名古屋ウエスト	\$6,000
学校セキュリティカメラ設置	334-A	知立	\$2,752
植樹とベンチ寄贈	334-A	豊田ルネッサンス	\$4,550
青少年サッカー大会	334-A	刈谷	\$6,267
子どものための相撲観戦	334-A	名古屋ウエスト	\$5,000
新型コロナウイルス感染症対策	334-A	地区	\$15,724
学校音楽教育支援	334-B	岐阜長良川	\$900
車いすの寄贈	334-B	四日市みたき	\$900
太陽光発電型街灯設置	334-B	名張	\$1,650
ミャンマーの学校に新しいトイレを寄贈	334-B	久居	\$2,400
青少年音楽教育	334-B	四日市	\$1,500
障がいをもつ子どものレクリエーション	334-D	高岡	\$1,200
植樹と清掃	334-D	砺波	\$1,800
学童の食育	334-D	あわら三国	\$1,170
植樹	334-D	小浜	\$828
学校へのかるた寄贈	334-D	高岡古城	\$2,820
学校剣道大会	334-D	金沢兼六	\$912
桜の植樹	334-D	輪島	\$753
青少年社会・文化賞	334-D	田鶴浜	\$900
公園の手すり設置	334-D	金沢みどり	\$966
病院への小児ベッド寄贈	334-E	松本	\$926
学校図書寄贈	335-A	神戸みなと	\$1,000
学習支援	335-A	川西	\$500
薬物乱用防止教室	335-A	神戸須磨	\$939

事業内容	地区	申請地区/クラブ	交付金額
通学路安全指導員の手旗寄贈	335-B	東大阪	\$2,250
乳児院へのAED寄贈	335-B	堺浜寺	\$1,659
公共の場のベンチ寄贈	335-B	和泉中央	\$3,300
骨髄バンク支援	335-B	大阪東淀	\$460
新型コロナウイルス感染症対策	335-B	東大阪大東囀	\$2,000
障がい者のための灯籠まつり	335-C	竜王	\$4,035
子ども綱引き大会	335-C	地区	\$27,273
新型コロナウイルス感染症対策	335-C	橿原	\$2,300
青少年野球教室	335-D	姫路さくら	\$1,130
児童養護施設の子どものためのボーリング大会	335-D	光都ハーモニー	\$1,200
青少年将棋大会	335-D	加古川東	\$1,800
糖尿病啓もう活動	335-D	地区	\$8,550
障がい者のための映画鑑賞	335-D	姫路大手前	\$6,500
時計台寄贈	335-D	龍野	\$1,352
医療セミナー	336-A	地区	\$1,000
糖尿病啓もうパレード	336-A	地区	\$1,000
新型コロナウイルス感染症対策	336-A	地区	\$3,060
安全ベスト寄贈	336-B	総社雪舟	\$2,280
点字ブロック寄贈	336-B	地区	\$13,418
フィリピンの孤児支援	337-A	行橋	\$5,250
防災帽子寄贈	337-C	地区	\$15,000
国体支援:子どもに配るクリアフォルダー寄贈	337-D	国分隼人	\$1,018
合 計			\$379,075

2019-2020年度 LCIF日本国内リーダー



菅原 雅雄(330A)
元協議会議長
全日本キャンペーン
エリアリーダー



大石 誠(330A)
元地区ガバナー
東日本エリアリーダー



丸山 正芳(334E)
元協議会議長
西日本エリアリーダー



桜井 孝一(330B)
元協議会議長
MD330/333
副エリアリーダー



小野寺 眞悟(331A)
元地区ガバナー
MD331/332
副エリアリーダー



北畑 英樹(335B)
元地区ガバナー
MD334/335
副エリアリーダー



大谷 博(336B)
元協議会議長
MD336/337
副エリアリーダー



阿久津 隆文(330A)
元地区ガバナー
330複合地区
LCIFコーディネーター



鶴嶋 浩二(331A)
331複合地区
LCIFコーディネーター



谷岡 憲行(332B)
元地区ガバナー
332複合地区
LCIFコーディネーター



中嶋 正昭(333E)
元協議会議長
333複合地区
LCIFコーディネーター



藤弥 一司(334C)
元協議会議長
334複合地区
LCIFコーディネーター



夏 有民(335B)
335複合地区
LCIFコーディネーター



橋本 充好(336A)
元協議会議長
336複合地区
LCIFコーディネーター



山本 正廣(337A)
元地区ガバナー
337複合地区
LCIFコーディネーター

寄付による奉仕活動

GivingとDoing—寄付と労力奉仕、この両方はどちらもライオンズ会員にとって大切な奉仕活動の在り方です。LCIFはその使命の通り、ライオンズの取り組みを交付金を通じて支援しますが、その交付金は寄付により成り立っています。寄付者の皆様に心から感謝申し上げます。

2019-2020年度クラブ表彰

ブルーフラッグクラブ

クラブ寄付での会員一人当たり1000ドルを達成したクラブ

東京光が丘	330-A地区
札幌フロンティア	331-A地区
羽島	334-B地区

イエローフラッグクラブ

全会員が1000ドル以上の個人寄付を達成したクラブ、300%は3000ドル、500%は5000ドル

相模原南	100%MJF	330-B地区
札幌グリーン	300%MJF	331-A地区
札幌パイオニア	100%MJF	331-A地区
名古屋MJF	500%MJF	334-A地区
明石北	100%MJF	335-A地区
京都洛翠	100%MJF	335-C地区



L. 鈴木 勲(すずき いさお)

名古屋MJFライオンズクラブ(334-A地区)
2019-2020年度会長

働き盛りの40～50代のライオンズ2世を中心に、ライオンズの奉仕の両輪の1つを成す金銭奉仕を活動の柱に据えて2016年に結成されたのが、我が名古屋MJFライオンズクラブです。以来、毎年全員がMJF寄付をして、2019-2020年度の今期に500%MJFクラブを達成することができました。この間、地区での活動や国際大会などの公式行事にも参加して、ライオンズとしての勉強も重ねてきました。国際協会も近年、様々なクラブの在り方を奨励してライオンズの発展を模索しています。ライオンズ精神の下、今私たちにできることをして奉仕する仲間を増やしていきたいと思っています。

2019-2020年度 100/100クラブ

全会員(100%)が単年度100ドル以上の寄付を達成したクラブ

東京江戸川南	330-A	札幌創成	331-A	白河	332-D
東京ハッピーきもの	330-A	札幌すすきの	331-A	白河高原	332-D
東京光が丘	330-A	滝川中央	331-A	棚倉	332-D
東京一ツ橋	330-A	滝川グリーン	331-A	梁川	332-D
東京神宮	330-A	月形	331-A	羽黒	332-E
東京城東	330-A	由仁	331-A	上山	332-E
東京紀尾井町	330-A	旭川中央	331-B	南陽	332-E
東京巣鴨	330-A	旭川東	331-B	西川	332-E
東京数寄屋橋	330-A	旭川なでしこ	331-B	山形センチュリー	332-E
東京サンシャイン	330-A	東川	331-B	本荘	332-E
東京玉川	330-A	幕別	331-B	大内	332-F
東京代々木	330-A	比布	331-B	三条イースト	333-A
厚木	330-B	羅臼	331-B	千葉花見川	333-C
厚木さつき	330-B	十勝池田	331-B	千葉ゆうきの	333-C
茅ヶ崎オーシャン	330-B	函館臥牛	331-C	船橋さざんか	333-C
藤沢	330-B	北檜山	331-C	柏グリーン	333-C
藤沢湘南	330-B	室蘭	331-C	松戸ユウカリ	333-C
秦野	330-B	室蘭北斗	331-C	茂原中央	333-C
川崎臨海	330-B	鹿部	331-C	日立ブーケ	333-E
南足柄	330-B	青森縄文	332-A	日立きらら	333-E
相模原南	330-B	板柳	332-A	石下	333-E
横浜東戸塚	330-B	三沢木崎野	332-A	岩間	333-E
横浜保土ヶ谷	330-B	安代	332-B	水戸	333-E
横浜戸塚中央	330-B	花泉	332-B	那珂湊	333-E
秩父	330-C	一関中央	332-B	龍ヶ崎	333-E
鳩ヶ谷	330-C	北上国見	332-B	竜ヶ崎ききょう	333-E
川口	330-C	二戸	332-B	友部	333-E
川口東	330-C	滝沢	332-B	内原	333-E
加須	330-C	石巻めぐみ野	332-C	愛知ひまわり	334-A
越谷	330-C	仙台泉中央	332-C	知多サザンシニア	334-A
越谷平成	330-C	仙台ニューポート	332-C	美浜	334-A
熊谷	330-C	あいづ塩川湯川	332-D	南知多	334-A
毛呂山鳩山	330-C	会津若松鶴城	332-D	三好愛知	334-A
杉戸	330-C	福島信陵	332-D	名古屋シティ	334-A
ところざわ	330-C	塙	332-D	名古屋城東	334-A
浦和西	330-C	石川	332-D	名古屋瑞穂	334-A
深川	331-A	いわき中央	332-D	名古屋MJF	334-A
岩見沢メーブル	331-A	いわき泉	332-D	名古屋守山	334-A
札幌アカシヤ	331-A	郡山中央	332-D	名古屋サウス	334-A
札幌アスリート	331-A	国見	332-D	岡崎葵	334-A
札幌中央	331-A	霊山	332-D	岡崎中央	334-A
札幌もいわ	331-A	新地	332-D	岡崎クエスト	334-A

豊橋ちぎり	334-A	能勢	335-B	福岡城南	337-A
豊田ルネッサンス	334-A	大阪カトレア	335-B	福岡天神リバティ	337-A
岐阜長良川	334-B	大阪中部	335-B	北九州中央	337-A
美濃加茂	334-B	大阪コスモス	335-B	北九州帆柱	337-A
富士宮中央	334-C	大阪東淀	335-B	久留米中央	337-A
榛南	334-C	大阪生野	335-B	大牟田デイズ	337-A
蒲原	334-C	大阪みおつくし	335-B	行橋	337-A
沼津中央	334-C	大阪西成	335-B	別府中央	337-B
島田	334-C	大阪さくら	335-B	都城中央	337-B
焼津	334-C	大阪大正	335-B	佐土原	337-B
福井イースト	334-D	大阪天王寺	335-B	川棚	337-C
福井みなとマリナ	334-D	大阪帝塚山	335-B	長崎中央	337-C
福井フェニックス	334-D	大阪ヴァイオレット	335-B	小値賀	337-C
ふくいピュア	334-D	大阪夕陽丘	335-B	大村	337-C
春江坂井	334-D	四條畷中央	335-B	佐賀中央	337-C
上市	334-D	新宮	335-B	佐賀葉がくれ	337-C
金沢兼六	334-D	吹田東	335-B	佐賀西	337-C
金沢南	334-D	高槻中央	335-B	佐世保ブルー	337-C
金沢尾山	334-D	亀岡	335-C	佐世保えぼし	337-C
金沢パーク	334-D	京都	335-C	佐世保東	337-C
丸岡	334-D	京都城南	335-C	武雄	337-C
美川	334-D	京都ミレニアム	335-C	嬉野	337-C
能美	334-D	京都みやび	335-C	鹿児島維新	337-D
敦賀シニア	334-D	京都乙訓	335-C	鹿児島明倫	337-D
鶴来	334-D	京都ロイヤル	335-C	西原	337-D
輪島	334-D	京都鳥羽	335-C	川内なでしこ	337-D
飯田	334-E	奈良セントラル	335-C	阿蘇一の宮	337-E
明石北	335-A	福岡	335-D	阿蘇小国郷	337-E
尼崎	335-A	姫路ゴールド	335-D	肥後東	337-E
芦屋ハーモニー	335-A	加美	335-D	城南	337-E
神戸あじさい	335-A	三木	335-D	熊本白門	337-E
西宮甲山	335-A	三木中央	335-D	熊本菊南	337-E
藤井寺	335-B	高知桂	336-A	八代氷川	337-E
御坊中央	335-B	こんぴら	336-A		
東大阪河内	335-B	落合	336-B		
東大阪菊水	335-B	玉島	336-B		
東大阪東	335-B	鳥取久松	336-B		
東大阪南	335-B	呉安浦	336-C		
枚方ローズ	335-B	三原	336-C		
北摂ローズ	335-B	佐田	336-D		
箕面	335-B	下関長府	336-D		
寝屋川中央	335-B	多伎町	336-D		

2019-2020年度 100 | 100クラブ 達成クラブ



L. 鈴木 新 (すずき あらた)

三条イーストライオンズクラブ (333-A地区)

2019-2020年度会長

私たち三条イーストライオンズクラブは、2011年6月に結成された比較的若いクラブです。会員にも若い人が多く、親睦を深めながら楽しく活動しています。キャンペーン100の呼びかけに応じて、2018-2019年度から毎年31名のクラブ会員全員で1人100ドル寄付をしてLCIFを支援しています。LCIFを通じて世界各地で一人でも多くの恵まれない人々にライオンズの支援が届くようにクラブで応援しています。



L. 伊藤 順男 (いとう よりお)

本荘ライオンズクラブ (332-F地区)

2019-2020年度会長

本荘ライオンズクラブは1965年に結成され、今期55周年を迎えた伝統あるクラブです。2019-2020年度クラブ会長の目標としてLCIFとキャンペーン100への貢献を掲げ、総勢39名の会員のご理解とご協力を得て1人100ドル寄付を達成することができました。私たちは地元根差したクラブですが、世界のライオンズクラブの一員としての使命も果たしていきたいと考えています。



Lions Clubs International FOUNDATION

未来を創る

寄付者を称えて

寄付という奉仕でご支援くださる皆様への感謝

ライオンズクラブ国際財団は、

2019-2020年度も多大なるご支援をくださった寄付者の皆様に心よりお礼申し上げます。

寄付者の皆様の思いやりと惜しみない寄付によるご支援のおかげで、

人々の健康と福祉を向上し、地域や様々なコミュニティーを育て、弱い立場の人々を守るためにライオンズが世界各地で展開する奉仕に力を与えることができます。



2019-2020年度 トップ10

寄付総額上位10地区

地区	寄付金額(米ドル)
354-D地区	140万2,488ドル
334-A地区	110万2,533ドル
300-E1地区	103万6,343ドル
335-B地区	103万2,362ドル
355-A地区	85万376ドル
300-C2地区	78万3,696ドル
300-A2地区	73万9,427ドル
330-A地区	67万8,310ドル
330-B地区	66万4,825ドル
354-B地区	63万8,512ドル

会員一人当たりの平均寄付額上位10地区

地区	寄付金額(米ドル)
300-E1地区	524ドル
300-D2地区	307ドル
300-B2地区	242ドル
354-D地区	229ドル
300-A2地区	228ドル
300-E2地区	205ドル
334-A地区	196ドル
331-A地区	195ドル
300-D1地区	180ドル
354-H地区	177ドル

2019-2020年度 上位寄付者

20万ドル以上

Aruna Abhey Oswal
Magnet Lin

10万ドル～19万9,999ドル

Ta-Lung Chiang
Hem Kanithi
Liang-Chin Chiu
Young-Ja Lee
I-Lang Cho
大高 宣靖
Je-Gil Goo
Yi-Tu Cheng
Shu-Chin Liao Huang
Hsiu-Jung Huang
Chen-Fen Feng

2万5,000ドル～9万9,999ドル

櫻井 貴裕
伊賀 保夫
Laitan Onolaja
岡本 昭
In-Kyo Oh
Xing Ping Xiao
吉村 千鶴子
中嶋 正昭
Hua Weng
Chun-Huang Hsu
手嶋 文博
Hee-Chae Park
Mike First
Sanjay Sahu
Ea-Up Kim
Bob Brown
小高 左起子
Alice Chitning Lau
Paulo Pennacchi

Jung-Yul Choi
Larry Johnson
Nam-Heoung Kim
William Jordan
Nam-Seung Kim
Chin Hsiang Mao
Lai-Hsin Fang
Naresh Aggarwal
北野 憲太郎
Gang-Su Ha
Na-Yul Kang
仁科 良三
Liao-Chuan Huang
Hung Ju Chang
Jong-Seok Kim
Myung-Yun Huh
Paul Settelmeyer
Charlie Chan
Hong-Soon Jun
Hsiu-Fong Chou
高井 利夫
小野寺 眞悟
Edward Lim Lin
美田 法賢
J. Frank Moore III
栢森 新治
林田 俊一
神戸 幸男
John Knepper
山本 直正
矢野 進
Joo-Hwan Yang
遠藤 紀夫
溝渕 義雄
Xiaobo Li
Wen Hua Jian
Junnian Xiong
Mei-Yu Chen

1万ドル～2万4,999ドル

Anonymous
Jayantilal Halai
George Ibrahim
加藤 邦広
高岡 英治
Guo-Jun Zhang
Gil-Haeng Lee
A P Singh
鈴木 誓男
Kyu Sang Yoo
Kwang-Jin Son
針田 一郎
森井 士郎
秋山 泰行
松岡 勲
Larry Stewart
津村 洋一郎
G Ramaswamy
Kwang Man Choo
Marie Cunning
Gudrun Yngvadottir
Hsiu-Yun Tsai
Douglas Chan
Tzu-Ting Chou
Kristinn Hannesson
榎本 舜治
鈴木 善一
Kwang-Ho Kim
有野 勇
Heidi-Anne Nathan
北島 孝雄
Jean-Pierre Penalba
Hamed O B Lawal
高松 順一
Michael Banks
Young Bae Mo
In-Chil Park

Calvin Smith
山田 實紘
Fu-Lai Tsai
Wen-Sheng Chang
Fang-Ching Liao
Fang-Lin Wang
Wen-Hau Cheng
Rebecca Daou
Sang-Beom Kang
Kajit Habanananda
Dong-Heui Kim
Jung-Ki Kim
Shu Ping Sun
Somsakdi Lovisuth
Joong-Hyo Bae
Prithvi Jairath
Peerawat Thum-Utaiporn
鶴嶋 浩二
Wen Tsung Liang
Chun-Sheng Yeh
Hsiu-Hua Chang
大田 佳子
北畑 英樹
松井 精史
浅野 盛光
渡辺 修
Pai-Hsiang Fang
Joo-Sub Lee
Yen-Yoo Wu
識名 安信
Shih I Yu
Mei-Ling Lo
Chi-Hung Li
Min Chii Chang
Chien-Chung Liao
Pravin Chhajer
中村 全博
西木 宜雄
今井 誠則
Yeon Lee

渡部 雅文
Mei-Chiao Chiu
Gi Seo Park
Han-Pin Lien
Jonathan P.S.Lum
Jae-Kwan Lyu
An-Yun Liu
Chuan Kuei Hung
Nien-Sheng Chien
Maria Simamora
Dong-Hwan Kim
Al Brandel
大石 清美
Norma Suárez Sosa
Jorge Humberto Santos Martinez
野村 珠生
Koo-Bong Sin
Chun Sik Tea
中谷 宣巨
山田 春雄
川村 博子
宇田 英樹
大石 誠
鯖江 敏子
西川 義規
橋本 充好
本川 憲司
加藤 助太郎
Brian Stevenson
橋本 勝策
丸山 正芳
八坂 信雄
齋藤 善裕
Ming-Sheng Chuang
増田 正明
Guk-Jin Byun
Jeffrey Keckley
城阪 勝喜
永田 賢司
藤井 嗣也
Doo-Hoon Ahn
Gye-Oh Lee
Jae-Hong Kim
Ja-Beom Koo
Jae-Kap Heo
阿部 一茂
James Bixler
Chul Woo Yang
Kyu-Dong Choi
Gertrude Rudert
Hyun-Sook Yoo
Myung-Soo Ha
Wan-Soo Park

Yoon-Taek Song
Seung-Ro Baek
Jung-Hyun Bae
Yong-Sik Min
小鍛冶 正明
Tzu-I Lin
Randall Ross
John Rudert
Qazi Akramuddin Ahmed
Han-Young Kim
富山 道郎
Nojin Jung
Shang Wen Lai
Manoj Shah
S Sivakumar
Mei-Li Huang
別府 壽信
田中 淳正
金沢 雄三
Yoon-Sang Lee
Fu-Ta Hsu
Mei-Chuan Yu
Po-Kuang Chang
G. M. Balaji Rathnam
Ramji Patel
田中 敏朗
Wang Hsiu
Yin-Mei Su
Shu-Lan Lin
Hsin-Chih Lin
Rong-Wen Lay
山浦 晟暉
Yueh-Ling Chang
Jack Walker
柴田 賀江
Ming Chen
Jeff Chang Wei Huang
佐藤 慎司
Wen Chi Chang
Richard Davis
Huei Mine Yu
Yen-Chieh Lee
Hsiu Hui Lai
Tsan-Ying Chen
Chin Chuan Tang
Bae-Kyung Yoon
Jun-Ho Yoon
Chia-Shun Lee
Ming-Chien Chiu
Wen-Yu Su
Chun-Mo Kang
Shih-I Tsai
Yu-Ling Liu

So-Chen Lo
Meifang Shi
Bong-Eun Park
Jia-Jen Wu
Dave Floyd

5,000ドル～9,999ドル

大谷 博
G.R.Surya Raj
Mukesh Shankerlal Chowdhary
Elien Van Dille
金沢 幸一
吉原 成昌
富永 健司
Lorri Rieger
Alexis Gomès
菟原 義孝
Tolulope Senbanjo
Yu Chin Hung
Omprakash Arora
Sung-Han Kim
Patti Hill
Hastuti Kresna
伊賀 則夫
正岡 章
及川 隆人
島田 佳宣
Hyeon-Yul Kim
Mark Mansell
宇田川 直子
Yong-Cheol Kim
Velora Crook
Marlene Sartor
Li-Hua Chou
Sharon Holthaus
Wei-Chieh Chen
Cheng Chiang Hsieh
Anil Agrawal
Ki-Do Jun
Claudia Balduzzi Mariani
Lewis Quinn
Catherine Sebat
Giampietro Dolce
Svein Berntsen
Randy Hudson
花上 康一
Hae-Ok Kim
山岸 博之
James Johnston
石岡 憲義
安澤 莊一

玉城 清重
山口 一男
吉本 晴夫
中島 哲男
増本 盛美
Keon-Woo Kim
Christiane Duncan Aka
長澤 千鶴子
Chuen Chi Lee
Dumitru Danut Sain
Shu-Hui Chou
Athanasios Maimaris
Litawaty Widjaya
Juswan Tjoe
Robert Littlefield
Kwang-Ju Choi
Sun-Hee Joo
Woo-Jung Kim
Ricky Dodson
Amnuay Horburapha
Jong-Yup Lee
Terence Treppa
夏 有民
Duk-Bin Im
本所 光男
高井 信夫
Myeong-Kook Lee
Amornrat Hanshin
Brian Sheehan
Tadtakonnon Manahthanthasee
平野 喜嗣
Hyun-Sup Sim
Pil-Soo Seol
Alan Reiver
Ming-Tsung Huang
Vijay Kumar Raju
Marie Petraitis
Su-Lien Wu Hsu
Ching-Li Lee
Arouna Nikiema
藏 大介
Yi Lin Yang
Jea-Gun Jung
Yuan-Fu Lee
Wan-Ho Kim
Wangxing Tian
Shun-Fa Yeh
Chen-Hsiung Chang
Ping-Chuan Wang
Li-Hsueh Chou
林 重仁
Anne Smarsh
Jagdishchandra Agrawal

V Venkata Krishna Reddy	Young Chul Lee	澁田 繁晴	Chen Chung Yuan
Carmela Pucci	Nam Cho	Jae-Won Yang	Mu-Cheng Chang
Indra Khatry	Moon Chan Na	Li-Yun Chen	苗加 康孝
Wen Jung Chen	Yung-Duk Kim	Wen Shien Chiu	Yung Ho Wu
Haynes Townsend	Kyung-Sook Lee	Ronald Espejo Hermoza	Suh-Mei Ko
松浦 淳一	Chong-Jin Cho	乘田 泰	Lynda Odu-Okpeseayi
下副田 弘文	Moon-Soo Han	Hui Yang	Hsin-Fu Liao
諏訪 昇三	西村 俊亮	原田 純子	Chyong-Shwu Yang
山本 憲一	齋藤 利明	Samir Abou-Samra	Kuang Yuan Tsai
三代 達也	山田 真大	Milan Dalal	Jung-Sub Lee
武田 勝行	Fred Rieger	Paul Petraitis	Min-Hsien Lee
Sanjay Agarwal	K R Vara Prasadarao	Larry Woodling	Syafii Salim
阿久津 隆文	Young-Chul Seo	Teresa Mann	Hyun Oh
外崎 勲	Shan Chang	Nai-Cheng Chi	Sung-Lan Kim
中谷 豊重	Frank Sampson	上村 義人	Jong-Gyu Hwang
Young Park	Ramachandran Swaminathan	Jae-Hwan Kim	Chiung-Wen Kuo
Sook-Hee Oh	Stanislaus Balaraj	Gun-Taek Jang	Annie Wong
奥村 啓二	Kuo-Jung Lin	Denny Hsu	Hsiu Wen Yang
辻 幸二	Kyu-Nam Han	八並 信	Chuan-Wei Sung
星野 勝美	Chin-Sheng Liang	武田 靖子	Ming-Chao Tsai
Harendra Shukla	Yang-li Liu	J. Wayne Wrightstone	Shu-Lien Wei
根岸 昭雄	泉 義隆	Jui-Tai Chang	Tzer-Hua Li
Kwan-Sik Yun	Victor Quezon	Ming-Chou Su	Chao-Lei Lee
本田 實	飛田和 一雄	Hsuan Hsueh	Hsien-Li Lo
高野 正勝	Pai Chin Wang Yang	L K S Syed Ahamed	Shui-Chuan Chao
新里 正雄	A. Michael Slosberg	Chang Hong	Yi-Ju Tsai
Juan Martínez Alba	Sung Tsai	Christian Colombo	Ming Szu Chang
大石 隆敬	佐藤 公平	Hsiao Yuan Huang	Jui-Mei Chang
杉山 節雄	Kuei-Shya Chen	Oh-Hung Kwon	Chun-Liang Lin
柿原 勝彦	迫 幸治	能津 道明	Young-Soo Lee
小野 宗次	Yvonne Paris	Laura Del R Lopez D Martinez	Ming Chi Chang
藤弥 一司	Rajiva Chandra	Johnny C C Chang	Chiu Yi Wu
小川 裕治	Chii Chang	Ling-Hsun Chao	Tseng-Chun Hsu
Chun Caiang Chen	Chin-Lien Tsai	Shui-Yun Ou Mai	Ming Hsien Lin
Guen-Dong Kim	Ling-Chu Wu	Tsai-Chiu Lee	Chi-Ming Chen
Hyun-Duk Jang	渡邊 信也	Shu-Chuan Lin	Chao-Wen Chang
Rosemary A. Ferguson	Lolita Corpuz	Yo-Wan Kim	Heng-Tai Lin
岸本 靖子	Shuang Liu	Mei Feng Shen	Bayani Marabe
Subbiah Shivasubramaniam	志岐 博通	Ming-Chang Chen	Chih-Yi Chiu
Jae-Oh Yang	山本 正廣	Yen-Feng Ho	Jung-Hee Kim
高橋 淳	James O'Rourke	Ming Te Hu	Kwang-Seok Kang
Myung-Kyu Choi	Stefan Chorus	Hui-Yi Wu	Hung-Hua Kuo
Jong-Woo Kim	Hastings Eli Chiti	児玉 直	Ming Fa Chen
Hyun-Jong Shin	Jui-Yang Tung	Cheol-Jin Kim	Hua-Hsiang Chien
Young-Sin Kim	Moon-Soo Jun	Hsiu Lien Liao	Su-Hsia Tung Tsai
石原 英司	Kuen-Yi Wang	Chun-Kan Lee	Tai-Hua Shih
中村 泰久	Carlos Rieder	Hsen-De Len	Tzu-Che Huang
村中 尊裕亀	Yu-Jen Cheng	Yung-Joo Cho	Shi-Hui Yeh
坂野 友昭	Yu-Chuan Chang	Kyung-Boon Park	Sanwill Srivastava
Sa-Soon Hong	石井 征二	Wennie Bico	Bambang Mulyanto
Chul-Kyoo Kim	Louis Ng Cheong Tin	Feng-Chi Chen	Jeom-Su Kim
Kang Hoon Rhee	Tsai Hung	Jung-Eun Oh	Thomas Caniano
Kyu-Bong Han	Ming-Yen Huang	森口 孝行	Steven Field
			Marie Vanerian

未来を創る

2019-2020年度 理事会



グドラン・イングバドター
前国際会長
ライオンズクラブ国際協会
LCIF理事長



ジュンヨル・チョイ
国際会長
ライオンズクラブ国際協会



ダグラス X. アレキサンダー
国際第一副会長
ライオンズクラブ国際協会



ブライアン E. シーハン
国際第二副会長
ライオンズクラブ国際協会



パティ・ヒル
国際第三副会長
ライオンズクラブ国際協会



ジェームズ E. アービン
元国際会長
ライオンズクラブ国際協会
会則地域1



ガーネット E. デービス
元国際理事
会則地域2



ラミロ・ヴェラ・ヴィアレアル
元国際理事
会則地域3



サンドロ・カステラーナ
元国際理事
会則地域4



山田 寛紘
元国際会長
ライオンズクラブ国際協会
会則地域5



ヴィジャイ・クマール・ラジュ
元国際理事
会則地域6



バリー J. パーマー
元国際会長
ライオンズクラブ国際協会
会則地域7



アレクシス・ビンセント・ゴメス
元国際理事
会則地域8



ルイス・ウイン
元国際理事
会員が最も多い国



アルナ・アブヘイ・オズワル
元国際理事
会員が2番目に多い国



タルン・チャン
元国際理事
会員一人当たりの寄付額が1番目に大きい国



鈴木 誓男
元地区ガバナー
会員一人当たりの寄付額が2番目に大きい国



インキョ・オー
元協議会議長
会員一人当たりの寄付額が3番目に大きい国



ジョー・プレストン*
元国際会長
ライオンズクラブ国際協会
最も直近の元LCIF理事長



ボブ・コーリュー
元国際会長
ライオンズクラブ国際協会
2番目に直近の元LCIF理事長



ナレシュ・アガワル
元国際会長
ライオンズクラブ国際協会
国際会長アポインTEE



ドーフン・アン
元国際理事
国際会長アポインTEE

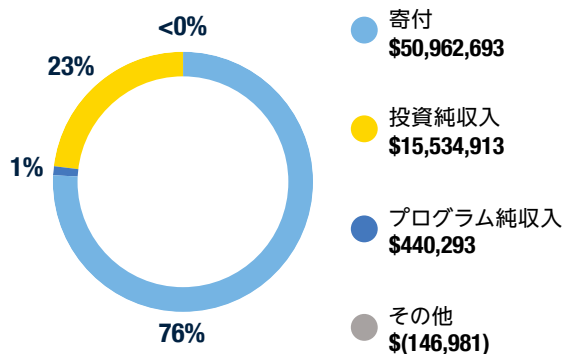
* 空席補充による任命

未来を創る

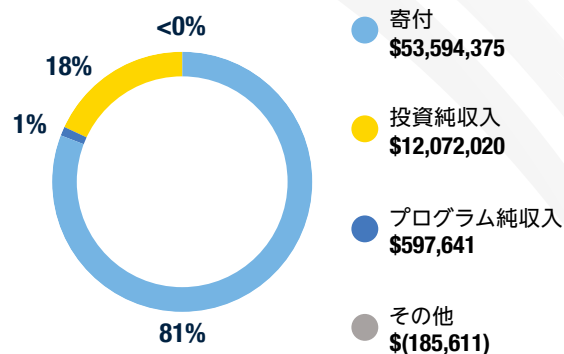
財務報告

LCIFの収入と利益 ※()内数字はマイナス

2018-2019年度

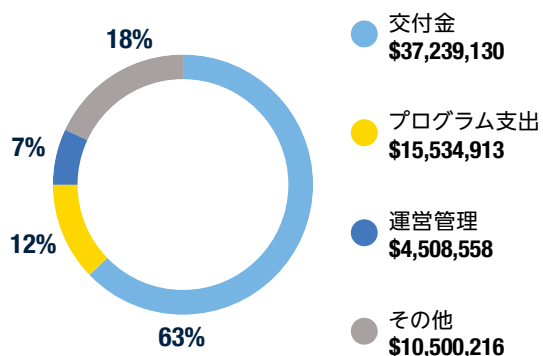


2019-2020年度

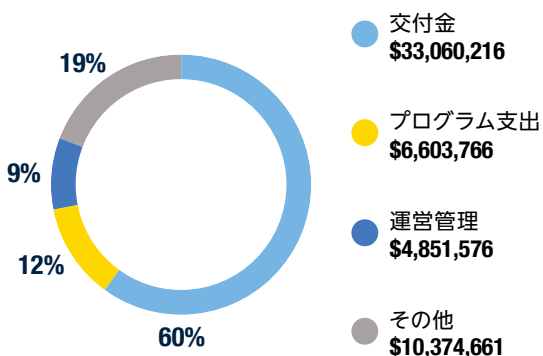


LCIFの経費

2018-2019年度



2019-2020年度

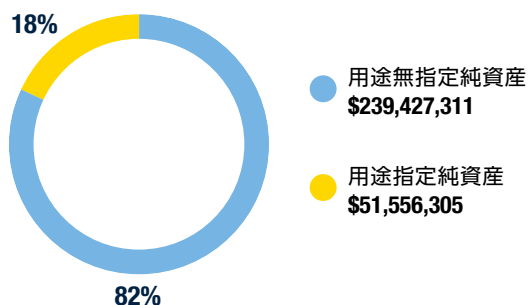


期末純資産

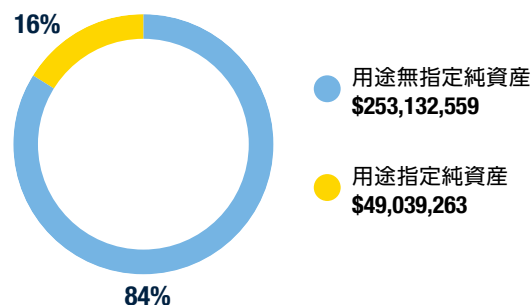
2018-2019年度	\$290,983,616
2019-2020年度	\$302,171,822

純資産合計

2018-2019年度



2019-2020年度



財務報告 | すべての数字は米ドル

財務状況報告書 | 至2020年6月30日

資産	2020年	2019年
現金及び現金同等物	\$ 6,956,746	\$ 5,098,637
未収投資収益	320,691	427,828
未収金、正味	51,057	67,609
米国外ライオンズ地区からの未収金	1,003,694	560,929
ライオンズクラブ国際協会からの未収金	4,708,926	-
前払費用	1,141,147	1,110,058
誓約、正味	13,171,718	9,217,751
投資	294,546,003	301,857,071
有形固定資産（減価償却後）	575,165	501,893
その他の資産	5,229	47,973
資産合計	\$322,480,376	\$318,889,749

負債合計および純資産	2020年	2019年
未払金	\$ 798,832	\$ 193,007
未払費用	483,536	367,948
ライオンズクラブ国際協会からの未収金	-	1,484,154
未払交付金	18,947,332	25,726,013
慈善寄付年金	78,854	135,011
負債合計	20,308,554	27,906,133
純資産		
用途無指定	253,132,559	239,427,311
用途指定	49,039,263	51,556,305
純資産合計	302,171,822	290,983,616
負債および純資産	\$322,480,376	\$318,889,749

活動報告書 | 至2020年6月30日

	用途無指定	用途指定	合計
運営			
収入および利益合計			
寄付	\$ 35,347,124	\$ 18,247,251	\$ 53,594,375
プログラム純収入	597,641	-	597,641
投資純収入	17,129,663	-	17,129,663
用途指定条件が解除された純資産			
目的充足義務のある用途指定寄付収入	20,786,141	(20,786,141)	-
運営収入および利益	73,860,569	(2,538,890)	71,321,679
支出および損失			
プログラム支出			
交付金	33,060,216	-	33,060,216
視力ファースト	1,950,238	-	1,950,238
ライオンズクエスト	2,365,154	-	2,365,154
その他	2,288,374	-	2,288,374
プログラム支出合計	39,663,982	-	39,663,982
運営管理	4,851,576	-	4,851,576
開発	10,374,661	-	10,374,661
運営経費合計	54,890,219	-	54,890,219
運営経費を上回る（下回る）運営収入および利益	18,970,350	(2,538,890)	16,431,460
運営外			
収入および利益合計			
投資純収入	(5,079,491)	21,848	5,057,643
為替純損失	(299,923)	-	(299,923)
慈善寄付年金の変動額	45,453	-	45,453
雑収入	68,859	-	68,859
運営外収入および利益合計	(5,265,102)	21,848	(5,243,254)
純資産の変動額	13,705,248	(2,517,042)	11,188,206
期首純資産	239,427,311	51,556,305	290,983,616
期末純資産	\$ 253,132,559	\$ 49,039,263	\$ 302,171,822

キャッシュフロー計算書 | 至2020年6月30日

	2020年	2019年
運営活動からのキャッシュフロー		
純資産の変動額	\$ 11,188,206	\$ 7,509,523
純資産の変動額と運営活動による		
減価償却費	187,516	143,542
純実現および未実現	(6,317,147)	(12,161,472)
運用資産および負債の変動額		
未収投資収益	107,137	(108,875)
受取勘定	16,552	41,885
米国外ライオンズ地区からの未収金	(442,765)	(73,587)
ライオンズクラブ国際協会からの未収金	(4,708,926)	-
前払費用	(31,089)	94,910
誓約、正味	(3,953,967)	(2,477,553)
その他の資産	42,744	2,052
未払金および未払費用	721,413	49,514
ライオンズクラブ国際協会からの未収金	(1,484,154)	(74,648)
未払交付金	(6,778,681)	(1,715,091)
慈善寄付年金	(56,157)	(22,900)
運営活動による純現金収支	(11,509,318)	(8,792,700)
投資活動からのキャッシュフロー		
投資購入	(135,035,816)	(268,859,741)
投資売却による収益	148,664,031	267,777,809
有形固定資産購入	(260,788)	(185,445)
投資活動による純現金収支	13,367,427	(1,267,377)
現金および現金同等物の変動額	1,858,109	(10,060,077)
期首の現金および現金同等物	5,098,637	15,158,714
期末の現金および現金同等物	\$ 6,956,746	\$ 5,098,637

LCIF映像資料

LCIFの世界各地で行われている様々な事業や奉仕活動は、映像の力を借りることでより力強く伝わります。近年制作されたLCIF映像資料を付録DVDに収めました。クラブ例会、関連する事業の説明会などで視聴するほか、いろいろな機会を通じてLCIFのインパクトを知っていただくためにご活用ください。

	ビデオ映像タイトル(日本語)	ビデオ映像タイトル(英語)	西暦	内容	時間	言語
1	LCIF交付金事業についてのビデオ	LCIF Japan Donor Video	2011年	様々な種類の交付金事業の事例から、LCIFの意義と役割を紹介します。	10分12秒	日本語
2	キャンペーン100開始	Capital Campaign	2018年	2018年から開始した最も高い目標を掲げたキャンペーン100。なぜ、このキャンペーンが必要なのか。	2分04秒	英語 日本語 字幕
3	プエルトリコ・ハリケーンマリア	Puerto Rico - Hurricane Maria	2018年	プエルトリコを襲ったハリケーン・マリアからの復旧作業は今も続きます。被災で愛娘を失ったライオンの姿から、ライオンにとっての奉仕の意味が浮かび上がります。	3分03秒	英語 日本語 字幕
4	LCIFマッチング交付金による山形さくらんぼ共生園支援事業	Sakuranbo Care Center, Japan	2018年	LCIFの資金力を活かすことで、コミュニティに価値があり、ライオンにやりがいを与える事業が実現します。	2分36秒	日本語 英語 字幕
5	2011LCIF東日本大震災復興支援交付金事業—女性たちへの支援	Japan_Miyako	2018年	東北震災からの復興にはLCIF史上最も多くの交付金が投じられました。このビデオは女性に寄り添った支援の事例を紹介します。	3分11秒	日本語 英語 字幕
6	LCIF災害支援2018	LCIF:Global Force for the Good of Humanity	2018年	LCIFは世界中でコミュニティが立ち上がるための支援を行います。	1分23秒	英語 日本語 字幕
7	FWT小児がんヘアドネーション事業	Pediatric Cancer - Hair Donation Project	2019年	ヘアドネーション事業はFWT中心に全日本で展開されました。そのストーリーを静かな映像でご紹介します。	2分50秒	日本語 英語 字幕
8	0218LCIF北海道地震復興支援交付金事業	Hokkaido Earthquake Japan	2019年	北海道胆振東部地震からの復興のために行われたLCIF事業を追います。	4分41秒	日本語 英語 字幕
9	日本ライオンズによるケニア・カーニ学校支援事業	Partnership in Education for Lions School Kaani, Kenya	2018年	ケニア・カーニ学校はライオンズの熱意でこれまで少しずつ改善されてきましたが、日本ライオンズとの友情により大きな進化をとげています。	5分23秒	日本語
10	LCIF労力奉仕と寄付による奉仕	LCIF"Doing" and "Giving" - Campaign 100 Year 2	2019年	Doing=労力奉仕とGiving=寄付奉仕は、どちらもライオンズにとって必要な奉仕です。キャンペーン100はこの意義を訴えるキャンペーンでもあるのです。	4分41秒	英語 日本語 字幕
11	ルーマニア糖尿病サマーキャンプ	Youth Diabetes Camp_ Romania	2020年	ルーマニアでの若年性糖尿病患者のためのキャンプは多くの子供たちと若者に得難い機会を提供しました。	3分3秒	英語 日本語 字幕
12	ウルグアイでのライオンズクエスト(ショートバージョン)	Youth Diabetes Camp_ Romania	2020年	ドラッグの脅威が身近にありながら、教育に多くの予算がないウルグアイのような国では、ライオンズが提供するライオンズクエストは大きな意味があります。	1分13秒	英語 日本語 字幕
13	LCIF:視力ファースト30周年を祝って	LCIF:Celebrating 30 Years of SightFirst	2020年	視力保護や視覚障がい者のためにLCIFが成し遂げてきたことは世界的に評価されています。視力ファーストのキャンペーンとプログラムはその原動力となってきました。	3分37秒	英語 日本語 字幕
合 計					46分46秒	



Lions Clubs International
FOUNDATION

**LCIFはライオンズクラブの
奉仕に力を与えるグローバル財団です。**

**ライオンズクラブ国際財団
国際本部**

300 West 22nd Street
Oak Brook, IL 60523-8842 USA
電話 +1 630.571.5466
lcif@lionsclubs.org
lionsclubs.org/ja/donate

日本担当事務局

〒100-0011
東京都千代田区内幸町1-3-1 幸ビル2階
電話 03-4589-5012
LCIFTokyo@lionsclubs.org

ライオンズクラブ国際協会とLCIFは雇用の機会均等を実現します。